

早稲田大学高等学院

2027年度

入学試験要項

一般入試（帰国生を含む）・自己推薦入試



出願期間

一般入試

（締切日消印有効）

WEB 出願

2026年12月20日 日～2027年 1月25日 月

郵送出願

2027年 1月25日 月～ 1月30日 土

自己推薦入試

（締切日消印有効）

WEB 出願

2026年12月20日 日～2027年 1月14日 木

郵送出願

2027年 1月15日 金～ 1月16日 土

この入学試験要項には、出願から入学手続完了までの事項が記載されていますので、熟読してください。

WEB 出願登録のみでは出願は完了しません。必ず上記期間内に入学検定料の支払いおよび出願書類の郵送を行ってください。

この入学試験要項では、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス、ワイヤレスイヤホン等（Bluetooth、Wi-Fi、データ通信等、日時・時刻以外の情報を送信、受信、または送受信が可能な機能が搭載された機器）をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。

> 一般入試（帰国生を含む） p.3・p.4～

> 自己推薦入試 p.3・p.16～

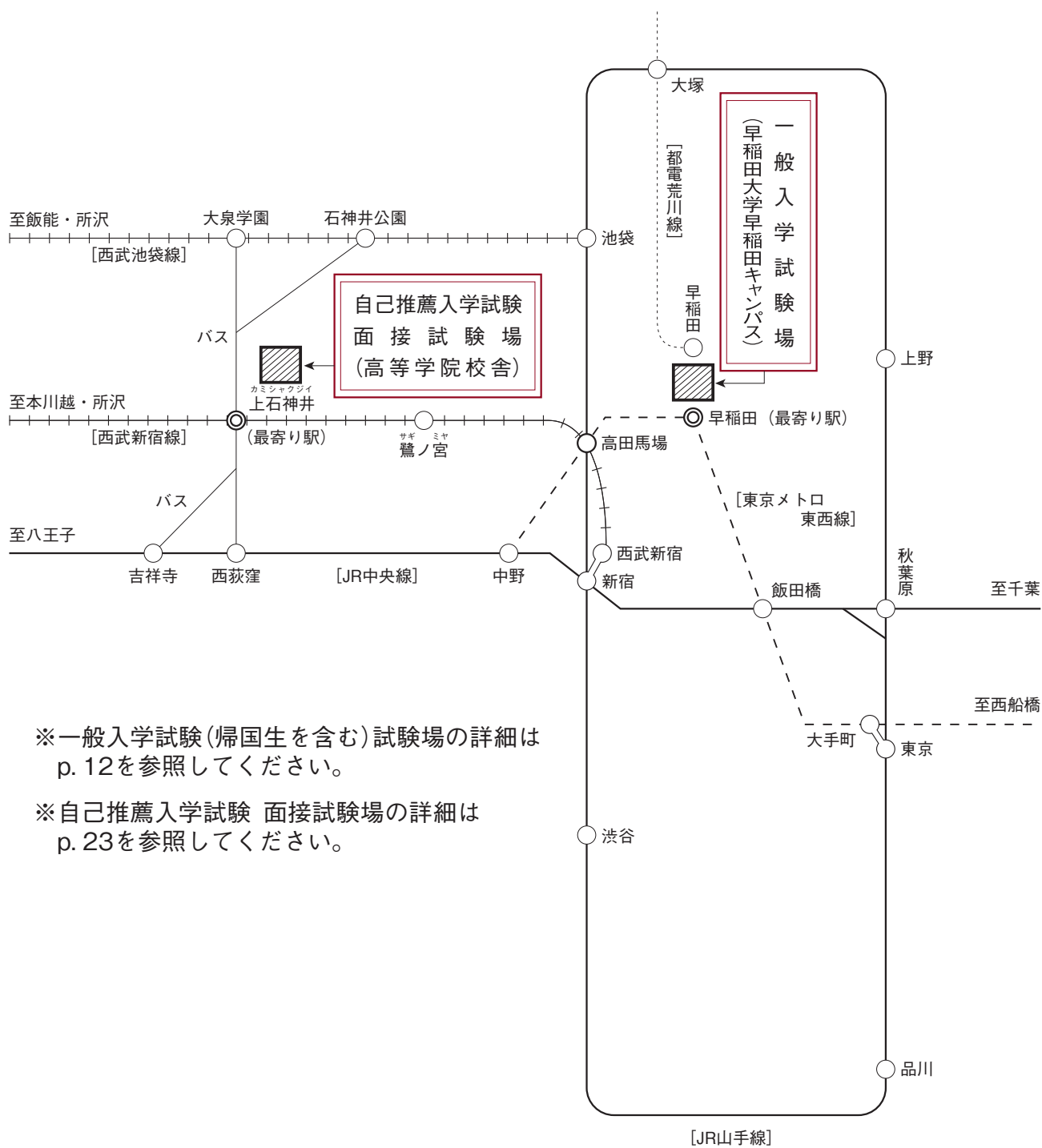
気象状況や事故等で首都圏の主要な交通機関が運転を見合わせるような場合には、試験開始時刻を遅らせることがあります。

上記については、
右の入学センターの
WEB サイトをご覧ください。



<https://admission.waseda.jp/>

入学試験場案内図



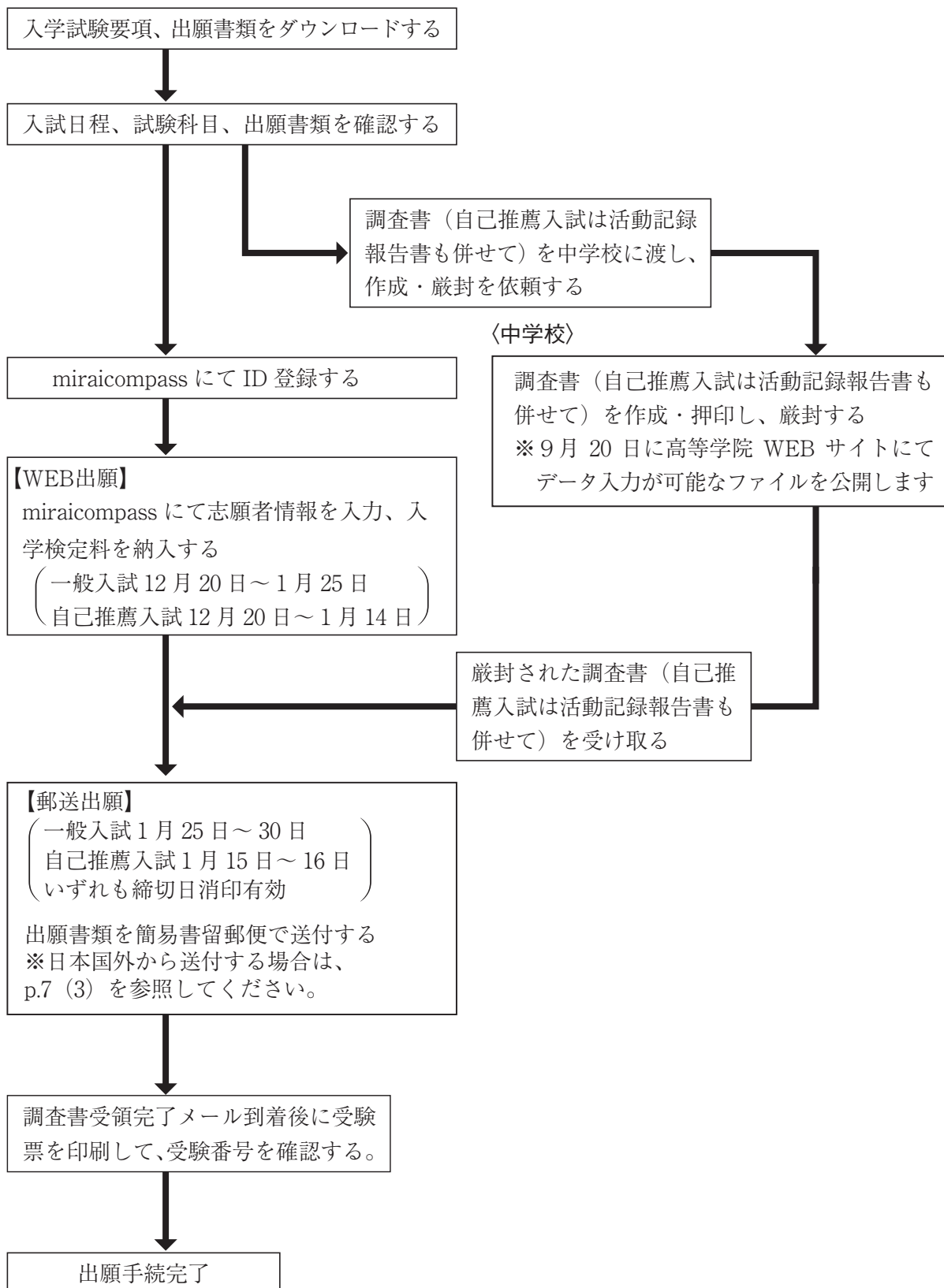
目 次

入学試験場案内図	1
出願手続の流れ	3
I. 一般入学試験要項(帰国生を含む)	
1. 一般入学試験(帰国生を含む)概要	5~6
募集人員、出願資格、入試日程	
2. 出願	6~9
WEB 出願 (写真の登録・出願情報の入力・入学検定料の納入)、入学検定料、 郵送出願期間 (出願書類の送付)、出願書類、出願上の注意	
3. 受験票	9
4. 試験	9~11
試験 (帰国生を含む)、受験者注意事項	
5. 試験場案内図	12
6. 試験教室	12
7. 合格発表	13~14
合格発表、繰り上げ合格	
8. 入学手続	14~15
出願連携、登録料・学費・諸会費の振込、学費・諸会費延納手続 (希望者のみ)、 入学手続情報の入力、入学手続書類の郵送、指定品購入日、新入生登校日、 本庄高等学院の入学手続者が当学院に入学手続を行う場合の措置	
II. 自己推薦入学試験要項	
1. 自己推薦入学試験制度の趣旨	17
2. 自己推薦入学試験概要	18
募集人員、出願資格、入試日程	
3. 出願	19~21
WEB 出願 (写真の登録・出願情報の入力・入学検定料の納入)、入学検定料、 郵送出願 (出願書類の送付)、出願書類、出願上の注意	
4. 受験票	21
5. 試験	22
試験日、集合時間・集合場所、受験者注意事項	
6. 面接試験場案内図	23
7. 合格発表・入学手続書類の交付	24~25
合格発表、入学手続書類の交付	
8. 入学手続	25
登録料・学費・諸会費の振込、入学手続情報の入力・書類の郵送、指定品購入日、新入生登校日	
9. 自己推薦入試のFAQ	26
III. 入学試験実施・入学手続に際しての注意(一般・自己推薦 共通)	28~29
IV. 登録料・学費・諸会費等(一般・自己推薦 共通)	30
登録料・学費・諸会費、教育振興資金、奨学金	

出願手続の流れ

当学院では WEB 出願システム（以後miraicompass と記載）を利用しています。miraicompass の登録については、p.6（一般入試）または、p.19（自己推薦入試）を参照してください。

〈志願者〉



I. 一般入学試験要項（帰国生を含む）

I. 一般入学試験要項（帰国生を含む）

1. 一般入学試験（帰国生を含む）概要

（1）募集人員

第1学年 男子 260名（帰国生18名を含む）

（2）出願資格

以下①②のすべての要件を満たしている者

①2010年4月2日以降、2012年4月1日までに出生した者。

②次のいずれかに該当する者。

- a. 日本国内の中学校または中等教育学校の前期課程を卒業（修了）した者、または2027年3月に卒業（修了）見込みの者。
- b. 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2027年3月までに修了見込みの者。
- c. 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者、または2027年3月末までに修了見込みの者。
※「学校教育における9年の課程」とは、例えば海外現地校等における、アメリカの Grade 9、イギリスの Year 9、オーストラリアの Year 9 を指します。なお、アメリカの Grade 9 等に在学中で、2027年3月末までに修了しない場合は当学院までお問合せください。
※進学が認められる在留資格の取得が2027年4月1日に間に合わない者（例：日本国外在住の外国籍の方）は出願できません。
- d. その他当学院が中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。
上記 a. ～ c. に該当しない場合でも当学院が出願資格を認めることがあります。詳細は当学院までお問合せください。

〈帰国生〉

一般入学試験の出願資格①②を満たしたうえで、以下③④の要件を満たし、なおかつ事前に帰国生出願資格認定（p. 6（3）参照）を受けている者

③日本国籍を有する者。

④保護者の就業等による海外在留【*1】の結果により、「海外在留証明書」の証明日時点において海外在留期間【*2】が継続して1年9ヶ月以上で、次の a・b のいずれかに該当する者。

- a. 2025年4月以降、2027年3月末までに海外の中学校を卒業または卒業見込みの者。
- b. 2025年6月以降に海外の中学校から国内の中学校に転入し、2027年3月末までに国内の中学校を卒業見込みの者。

【*1】「保護者の就業等による海外在留」とは、保護者が海外における就業、海外に所在する機関および事業所等への勤務、もしくは海外における研究・研修を目的として日本を出国し、海外に在留していた場合または現在在留している場合を指します。また、「海外在留証明書」等により、そのことを証明していただく必要があります。

【*2】「海外在留期間」とは、「出願者本人と保護者が同居している期間」を指します。出願者本人のみの留学期間等は該当しません。複数回の海外在留勤務経験があり、その期間が連続していない場合、最新の在留期間のみを対象とします。また、保護者が就業上の都合で出願者本人より先に帰国した場合や在留国を変更した等の場合、海外で同居していない期間は10ヶ月以内とします。

(3) 入試日程 ※帰国生も一般入学試験と同一日程、内容となります。

項 目	日 程	概 要
帰国生出願資格認定 申請期間 ※該当者のみ	申請期間 2026年10月26日(月) ～11月13日(金)	帰国生の志願者は以下の URL を確認し、事前申請。 【URL】 https://www.waseda.jp/school/shs/prospective/admission/kikokuseinintei/
出願期間	WEB 出願期間 2026年12月20日(日) ～2027年1月25日(月)	miraicompass にて出願情報の入力・入学検定料の納入。
	郵送出願期間 2027年1月25日(月) ～1月30日(土)	日本国内から簡易書留郵便にて出願書類郵送 【締切日消印有効】
受験票の印刷	調査書受領完了メール到着以降	調査書受領完了メールが届いた後、受験票が印刷可能。
試験日	2027年 2月11日(木・祝)	筆記試験(英語・国語・数学・小論文) 早稲田大学・早稲田キャンパスにて実施。
合格発表日	2月15日(月)	受験ポータルサイト [UCARO (ウカロ)] 上にて発表。
入学手続日	2月16日(火)	登録料・学費・諸会費の振込期限 ※延納希望者の申請および登録料の振込期限 ※延納手続者の学費・諸会費振込期限については、p.15(3)③を参照。
	2月22日(月)	WEB 上での入学手続情報の入力
	2月27日(土)	郵送による入学手続書類の提出【締切日消印有効】

2. 出願

WEB 出願、郵送出願の双方の手続を経て、出願手続が完了します。

WEB 出願には、インターネット接続とプリンター出力が必要です。ご自宅等で、WEB 出願ができない場合は、お問い合わせください。

海外在住等で指定のサイズの手紙、封筒の入手が困難な場合は、指定のサイズに準ずるものを使用してください。出願期間外における出願手続はいかなる理由でも受け付けません。

(1) WEB 出願(写真の登録・出願情報の入力・入学検定料の納入)

2026年12月20日(日)～2027年1月25日(月)

miraicompass (<https://mirai-compass.net/usr/wasedaush/common/login.jsf>) に接続し、以下の手順で出願登録をしてください。

miraicompass 出願利用の流れ 【URL】 <https://www.mirai-compass.jp.net/nygk/>

- ①ユーザー ID を登録する。
※既に miraicompass でメールアドレスを共通 ID として登録済みの方は、再登録(①～③)は不要です。
- ②メールアドレスを送信する。
- ③志願者氏名(カナ)等とパスワードを登録する。
- ④ miraicompass のマイページにログインして、顔写真をアップロードする。
※出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真(上半身・正面・無帽・無背景・枠無し)を用意してください。
写真のデータは、試験当日の本人確認に利用する他、生徒証の写真としても使用しますので、個人を判別できるような写真を用意してください。
※スマートフォンで撮影したものでも、証明写真機などで撮影したものでも構いません。
※JPEG 形式または PNG 形式の画像データで、3 MB 以下のファイルサイズにしてください。
※顔写真には、加工・修正を施さないでください。
- ⑤入試区分を選択し、出願情報を入力する。
※氏名等の漢字で正しく登録できない文字がある場合には、簡易字体等へ書き換えて入力してください(字体については、p.9(5)③を参照)。
※帰国生入学試験に出願する場合は、「帰国生資格認定番号」(当学院交付の帰国生出願資格認定書に記載されている、S から始まる4桁のもの)を必ず入力してください。入力がない場合は、帰国生として扱われません。

⑥試験を確認・選択する。

⑦支払い方法を選択して入学検定料を納入する。(クレジットカード決済、コンビニ支払い、ペイジー(金融機関ATM))

(2) 入学検定料

金額 30,000円

miraicompassの画面の案内にしたがって、クレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジー(金融機関ATM)から支払い方法を選択してください。なお、当学院窓口での支払い、銀行窓口での振込はできません。

支払いには別途手数料がかかります。また、コンビニエンスストアおよびペイジー(金融機関ATM)には支払い期限がありますので、速やかに支払いを済ませてください。

被災地(災害救助法適用地域)の志願者に対する入学検定料免除、登録料・学費等減免について

早稲田大学では、被災地(災害救助法適用地域)の志願者に対して、受験・入学の機会をできるかぎり保障するため、被災の状況により、入学検定料、登録料、学費・諸会費の減免制度を用意しております。

2026年4月1日(入学予定日の1年前)以降に災害救助法が適用された市区町村において被災された方で、減免を希望される方は、下記の入学センターWEBサイトをご覧のうえ申請してください。

災害による検定料・学費等減免【URL】<https://www.waseda.jp/inst/admission/others/exemption/>

(3) 郵送出願期間(出願書類の送付)

2027年1月25日(月)～1月30日(土)【締切日消印有効】

角型2号封筒を1部用意し、宛名票(miraicompassからA4サイズで印刷)を糊付けする。すべての出願書類を封筒に封入し、期日までに日本国内から簡易書留で送付する(直接持参は不可)。

※早めに郵送する場合は、郵便局にて配達日指定(1月25日配達)の簡易書留としてください。配達日指定の受付期間は、最寄りの郵便局に問い合わせてください。

※日本国外から送付する場合、宛名票を同封した上で、EMS、FedEx、DHL等の追跡可能な速達便で郵送出願期間内に必着となるように送付してください。この場合、郵送出願期間内に到着しない書類は出願を認めません。

※出願書類の受領後、志願者宛にメールをお送りします。

※何らかの事情で、出願書類を再度送付される場合には、宛名票を貼らず余白に大きく「再送」と朱書きしてください。

※出願書類を未提出、または出願書類に不備があり解消されない場合には、出願資格を満たさず受験できませんので、注意してください。

宛名票のイメージ



角型2号封筒

(4) 出願書類

高等学院 WEB サイトにて出願書類を公開しております。以下のリンクより出願書類をダウンロードしてください。

出願書類は A4 サイズ（もしくはそれに準ずるサイズ）の白紙に片面印刷して提出してください。

出願書類のダウンロード【URL】 <https://www.waseda.jp/school/shs/prospective/application/>

①調査書（国内中学校または日本人学校を卒業・卒業見込みの者）

「調査書の作成上の注意・記入例」をご確認のうえ、在籍中学校に作成および厳封を依頼してください。

なお、海外の学校に在籍したことがあり、出願時点で国内中学校または日本人学校に在籍している方は、調査書の提出と併せて下記②の書類が必要となります。

②成績通知書および出欠状況が確認できる書類（海外現地校・インターナショナルスクール等に在籍歴のある者）

海外の現地校またはインターナショナルスクール等に在籍したことがある方は、以下の書類をご提出ください（いずれもコピー提出可、厳封不要）

・日本の中学校に相当する期間における、全学年・全学期分の成績通知書

・日本の中学校に相当する期間における、出欠状況が確認できる書類

※出欠状況が確認できる書類は出願書類内の「Attendance Report」への記入でも差し支えありません。

※提出可能な書類は、日本語または英語で記載されたものに限り、その他の言語で作成された書類については、国で認可された公証役場等で公証印を受けた翻訳（日本語または英語）を翻訳前の原紙と併せて提出してください。

③健康診断書（以下のいずれかに該当する者）

・2025年度中に中学校を卒業した者

・海外現地校またはインターナショナルスクール等に在籍している者

・その他、2026年4月以降に中学校において健康診断を受診していない者

上記に当てはまる場合は、医療機関にて受診のうえ、以下の項目を含む健康診断書をご提出ください。（コピー提出可、指定書式不要、英文可、厳封不要）

ア 既往歴および現在の内服状況

イ 身体計測（身長・体重）

ウ 視力および聴力（重大な異常の有無のみでも可）

エ 内科診察

オ 検尿

本診断書は、授業および学校生活において配慮が必要な疾患、言語・運動機能に関する既往歴・現症の確認を目的としています。

※2026年4月以降に海外現地校等で上記項目を含む健康診断を受診された場合は、その診断結果の提出も可能です。

※2026年4月以降に中学校で健康診断を受診された方は、提出の必要はありません。

	国内学校・日本人学校を卒業・卒業見込みの者		海外現地校・インターナショナルスクール等を卒業・卒業見込みの者
	海外現地校・インターナショナルスクール等の在籍歴なし	海外現地校・インターナショナルスクール等の在籍歴あり	
調査書	○	○	×
成績通知書・出欠状況のわかる書類	×	○	○
健康診断書	上記③に該当する者	上記③に該当する者	○

(5) 出願上の注意

以下の各項目および「Ⅲ. 入学試験実施・入学手続に際しての注意」(p. 28～p. 29)を十分にご確認ください。

①『入試相談』について

事前の『入試相談』は行っていません。

②受験・就学上の配慮について

障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち申請が必要です。まず、当学院のお問い合わせフォームからご入力ください。その後、申請書式や申請に関する案内をメールでお送りしますので、**2026年12月4日（金）**までに申請してください。期限を過ぎての申請は、受験上の配慮を行えない場合があります。また、出願後に不慮の事故や急な発病等が起こった場合でも、受験・就学に際して支障をきたす恐れがある方は、速やかにお問い合わせください。なお、受験・就学上の配慮申請が、合否判定に影響を及ぼすことはありません。

お問い合わせフォーム【URL】<https://www.waseda.jp/school/shs/contact/>

③氏名の字体について

WEB 出願	miraicompass に対応していない漢字は、簡易字体に置き換えてください。
調査書	戸籍に記載されている漢字を記入してください。
入学試験の解答用紙	日常的に使用している漢字を記入してください。
UCARO 入学手続 ※入学予定者のみ	「姓」「名」に入力する漢字は、戸籍（住民票）と同じ漢字を入力してください。 ※ UCARO 入学手続で入力された漢字が、生徒証、生徒名簿、各種証明書等に引き継がれます。

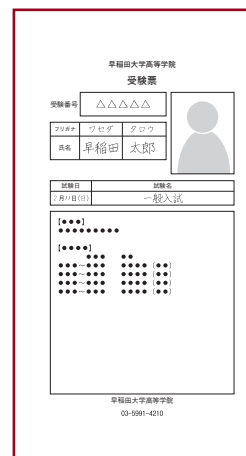
④出願書類の偽造・虚偽記載・剽窃等について

出願の際に当学院に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。不正行為と認められた場合、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

⑤何らかの変更が生じた場合は、当該志願者に対してメールで連絡することがありますので、出願後は随時メールも確認してください。

3. 受験票

受験票は、調査書受領完了メール到着後に miraicompass から pdf ファイルをダウンロードして、A4サイズの白紙に、カラーで印刷し、試験日当日に持参してください。受験票は合格後も必要となりますので、大切に保管してください。



受験票のイメージ

4. 試験

(1) 試験（帰国生を含む）

①試験日 2月11日（木・祝）

②試験科目および時間割

第1時限	第2時限	第3時限	第4時限
9:30～10:20 (50分)	11:10～12:00 (50分)	13:10～14:00 (50分)	14:50～16:20 (90分)
英 語	国 語	数 学	小論文

③試験場 早稲田大学早稲田キャンパス試験場 (p. 12 参照)

④合否判定

合否は出願書類（調査書等）と試験の結果をふまえ、総合的に判断します。1科目以上の欠席科目があった場合は、合否判定の対象外となります。

(2) 受験者注意事項

以下の各項目および「Ⅲ. 入学試験実施・入学手続に際しての注意」(p. 28～p. 29)を十分に確認してください。

【試験場についての注意】

- ① 静かな受験環境を維持するため、試験当日は受験者以外の大学構内への立ち入りは禁止となります。
- ② 試験当日の開門時刻は午前8時15分です。
- ③ 受験票を所持していない受験者は入場できません。万が一受験票を忘れた場合は、試験場入口の係員に申し出てください。
- ④ 試験は早稲田大学早稲田キャンパス試験場で行います。事前に「5. 試験場案内図」(p. 12)を確認してください。なお、2月初旬以降は試験場の下見(校舎・教室等の確認)はできません。
- ⑤ 試験教室内の室温の調整には留意しますが、座席の配置によっては「寒い」「暑い」など感じる場合があります。また、窓を開けて換気をする場合もあります。試験当日は体温調節の可能な服装をお薦めします。

【受験上の注意】

- ① 試験開始時刻25分前までに、試験教室へ入室してください。
- ② 第1時限の試験開始後、20分を経過してからの試験場への入場は認めません。また第2時限以降は、試験開始後20分を経過してからの試験教室への入室は認めません。
- ③ 写真照合時など試験監督員から指示があったときはマスクを外してください。
- ④ 受験票は机上に、その他の所持品は脇の座席に置いてください。
- ⑤ 大学構内へ入構後、最後の試験が終了するまで構内から出られませんので昼食等を持参してください。
- ⑥ 試験時間中に使用できる物品は以下の通りです。なお、不正行為防止のため、下表に記載の物品を使用している場合でも、使用物品や身に付けている物品を監督員が確認させていただく場合があります。また、文房具・時計等の貸し出しは行っていないので、必要な物品は各自で忘れずに持参してください。

【試験時間中に使用できる物品】

物品	注意事項
鉛筆	HB(黒)のみ使用を認めます。熟語・ことわざ・地名等が記載されているものは使用禁止です。
シャープペンシル	HB(黒)のみ使用を認めます。 替え芯ケースを机上に置くことは認めません。試験時間中は各自のかばんの中にしまっておき、使用する場合は監督員に申し出てください。
プラスチック製消しゴム	
直定規	数学の時限に限り使用を認めます。ただし、長辺が目盛り30cm以内の直定規に限りです。規定を超えるサイズの定規や、三角定規等直定規以外のものは使用を認めません。
コンパス	数学の時限に限り使用を認めます。ただし、円弧の描画以外の機能のあるものは使用を認めません。
時計・ストップウォッチ	以下の点に留意してください。 ・秒針音のするものは周囲の受験者の迷惑となる可能性があるため、使用を認めません。 ・辞書・電卓等、時計以外の機能のあるものは、使用を認めません。 ・通信機能のあるものは、それが電波を発しない状態であっても使用を認めません。 ・スマートフォン・スマートウォッチ等を時計として使用することは認めません。 ・置時計・キッチンタイマー・学習タイマーの使用は認めません。 ・試験時間中にアラーム音等が鳴った場合、不正行為となることがあります。 ・他の受験者の迷惑になる可能性や試験の円滑な実施に支障をきたす、または不正行為につながると監督員が判断した場合、使用を認めない場合があります。
眼鏡	写真照合の際に一旦外していただくことがあります。
ティッシュペーパー	袋または箱から中身だけ取り出して使用してください。
ハンカチ・ハンドタオル・座布団(クッション)・ひざ掛け	文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
目薬・点鼻薬	試験時間中は机上に置かず各自のかばんの中にしまっておき、使用する場合は監督員に申し出てください。
鉛筆削り	他の受験者の迷惑にならない範囲で使用を認めます。
マスク	写真照合の際に一旦外していただきます。なお、文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。

※サポーター、テーピング、包帯、湿布、ギプス、眼帯、コルセットを着用したまま受験することはできますが、試験時間中に着脱する場合は、監督員に申し出て許可を得てください。

前表「試験時間中に使用できる物品」以外の使用は原則として認めません。机上に置いてある場合や使用した場合は、不正行為とみなされる場合があります。以下に「試験時間中に使用を認めない物品」の一例を示します。

【試験時間中に使用を認めない物品】

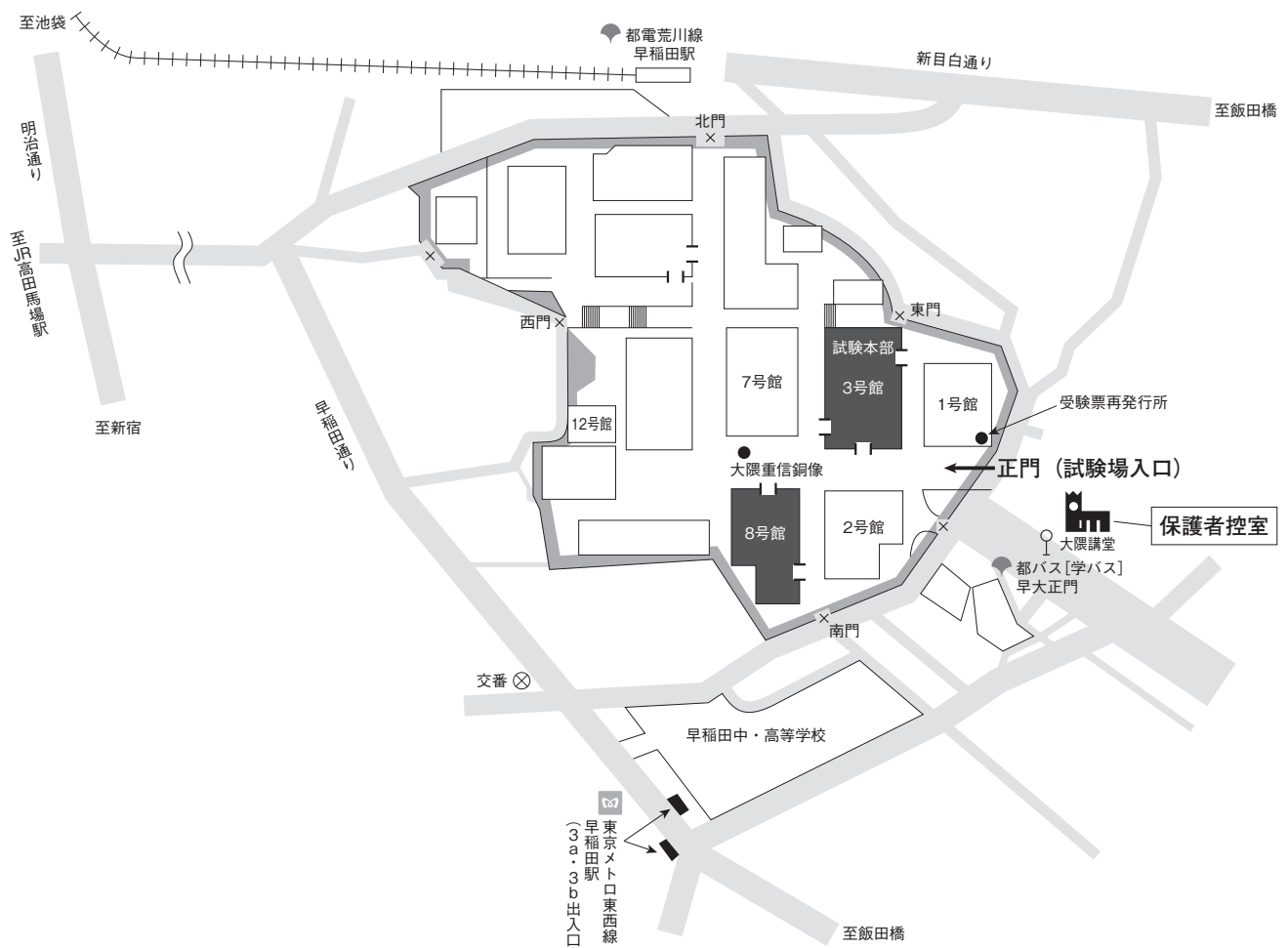
物品	注意事項
通信機能のある電子機器（携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス、ワイヤレスイヤホン等）	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。 試験時間中にかばんの中にしまっていなかった場合には、受験者の故意・過失に関わらず、その電源が切られている状態であっても、原則として不正行為とみなします。 ※時計・ストップウォッチとしての使用も認めません。 ※ Bluetooth、Wi-Fi、データ通信など、日付・時刻以外の情報を送信、受信、または送受信が可能な機能が搭載された機器は全て認めません（例：「スポーツウォッチ」や「ランニングウォッチ」として利用し、日付・時刻の情報しか参照していなかったとしても、当該機能が搭載されていれば使用を認めません）。ご自身で該当するかどうか判断がつかない場合はかばんの中にしまってください。
通信機能のない電子機器（電卓・電子辞書・音楽プレーヤー・ICレコーダー・イヤホン等）	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。 ※時計・ストップウォッチ機能が搭載されていても使用は認めません。
耳栓	監督員の指示が聞こえない可能性があるので使用を認めません。
飲食物	ペットボトル飲料、飴、ガム等を含みます。
鉛筆・シャープペンシル以外の筆記具（ボールペン、蛍光ペン、赤ペン等）、筆箱	
分度器	
下敷き	貸与する物に限り使用可能
補聴器、帽子、バンダナ、車椅子等	障がい等により使用を必要とする場合は、出願に先立ち、p. 9に記載の申請を期限までに行う必要があります。また、服に付いているフードを被ることも帽子に相当するものとして認めません。
手指用消毒液や首からさげるタイプの除菌用品	試験中は必ずかばんの中にしまってください。

- ⑦ 答案が完成した場合でも、試験終了までは退室できません。
- ⑧ **試験教室に時計は設置していませんので、必ず各自で持参してください。**
- ⑨ 試験場ではすべて監督員の指示に従ってください。
- ⑩ 退室するときは、受験票、所持品を必ず持って出てください。
- ⑪ 大雪・地震等による交通機関の乱れによって、試験開始時刻等を変更することがあります。その場合、一斉メールを配信することがあります。
- ⑫ 試験当日は救護所に医師が待機しています。試験中に体調が悪くなった場合は、監督員に速やかに申し出てください。また、体調不良が疑われる受験者に対して、監督員が救護所での診察を促す場合もあります。ただし、移動や診療等に時間がかかった場合でも試験時間の延長は認めません。
- ⑬ 物品を遺失した場合、一般入試当日は試験本部（早稲田大学早稲田キャンパス3号館1階）、翌日以降は当学院まで問い合わせてください。

5. 試験場案内図

2月11日（木・祝） 早稲田大学早稲田キャンパス試験場 （東京都新宿区）

- 東京メトロ 東西線 早稲田駅（徒歩5分）
 - 都電 荒川線 早稲田駅（徒歩5分）
 - 都バス〔学バス〕 高田馬場駅—早大正門（終点下車徒歩1分 ※所要時間 約10分）
- ※試験当日は交通機関が混雑しますので、試験場には早めに到着するよう心掛けてください。なお、気象状況や事故などでJR山手線をはじめとする首都圏の主要な交通機関が長時間ストップするような場合には、試験開始時刻を遅らせることがあります。
- ※高田馬場駅早稲田口を出てすぐにバス停があります。
- ※試験終了後は正門・大隈講堂前が大変混雑しますので滞留しないようにご協力ください。



6. 試験教室（早稲田大学 早稲田キャンパス試験場）

試験教室は、次の手順により、試験前日までにご自身で確認し、受験票に記入してください。
試験当日に試験教室が不明とならないよう、注意してください。

- ①受験票を印刷した後、速やかに受験番号を確認してください。
- ②2月5日（金）に当学院WEBサイトにて公開する「試験教室割当表」を見て、受験番号に対応した「号館」「教室」を受験票の「試験教室」欄にボールペンで記入してください。

7. 合格発表

(1) 合格発表

発表日時：2月15日（月）10時00分

発表方法：受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」【URL】<https://www.ucaro.net/gouhi/304076A/>

URL、QRコードより「合否照会ログイン画面」にアクセスし、以下のように必要項目を入力・選択して、合否を確認してください。UCAROの会員登録を行わなくても合否を確認できます。

※合格発表日時および方法に変更がある場合は、当学院WEBサイトに掲載します。

※早稲田大学および当学院への電話、郵便等による合否の問い合わせには応じられません。



合否照会 ログイン

早稲田大学

はじめにお読みください

ログインキー

種別コード
(半角数字2桁) 「はじめにお読みください」を参照してください

61 種別コード：61（半角）

受験番号
(半角数字5桁)

10001 受験番号：ご自身の受験番号(半角)

生年月日
(半角数字8桁) 例) 20050101

20111021 生年月日：ご自身の生年月日(半角)

個人情報の取扱いについて 個人情報取扱いについてを確認し、「個人情報の取り扱いに同意する」を選択してください。

1. 個人情報の定義
個人情報とは、受験ポータルサイトUCARO（以下「本サービス」といいます）が提供するサービスを利用する者（以下「本サービス利用者」といいます）の情報であり、本サービス利用者を特定できる情報をいいます。
また、個人情報の一部であっても、他の情報と容易に結びつけることが可能であり、これにより本サービス利用者を特定できる情報についても個人情報とします。

2. 個人情報に関するお問い合わせ先
本サービスで登録していただきました個人情報は、株式会社ODKソリューションズ（以下「弊社」といいます）の個人情報保護方針に従って、厳重に管理します。

個人情報保護管理者：

☒ 個人情報の取り扱いに同意する

☐ 同意しない

※ブラウザのCookieを有効にしてください。
※30分以内にログインしない場合は画面を再読み込みしてください。

ログイン ログインを選択し、該当する試験・受験番号を確認し、合否照会を行ってください。

(2) 繰り上げ合格

前項(1)の合格発表の際に、繰り上げ合格候補者の発表も「UCARO(ウカロ)」にて行います。

繰り上げ合格がある場合には、2月16日(火)18時00分以降、WEB出願時に登録した電話番号宛てに連絡し、同時に速達にて入学手続書類を郵送いたします。

繰り上げ合格実施に関する情報は、随時当学院WEBサイトのニュースに掲載します。

8. 入学手続

入学手続は、以下の(1)～(5)の手続を所定の期間内に行うことで完了します。期間経過後の入学手続は一切認めませんので、十分注意してください。入学手続の方法(出願連携・振込についての詳細)、入力情報、提出書類の詳細等については、以下の当学院WEBサイトより「**2027年度 一般入学試験合格者用 入学手続の手引き**」をダウンロードし、各種申請を行ってください。

入学手続【URL】<https://www.waseda.jp/school/shs/prospective/procedure/>



(1) 出願連携

登録料・学費・諸会費の振込はUCAROからの出願連携を行った後に可能となります。「入学手続の手引き」に従って、出願連携を行ってください。

(2) 登録料・学費・諸会費の振込

振込期限 2月16日(火)

UCAROより出力した高等学院の学費振込用紙に所定事項を記入のうえ、必ず金融機関窓口(ゆうちょ銀行を除く)から登録料・学費・諸会費(費用の詳細はp.30参照)を振り込んでください。その際、金融機関の営業時間に注意してください。

※学費・諸会費延納手続者は、次項(3)学費・諸会費延納手続の手順で登録料のみ振り込んでください。

※ATM(現金自動預払機)、携帯電話、パソコン等(インターネットバンキング)からは振り込まないでください。

※期限当日に振り込む場合には、「当日扱い」であることを金融機関窓口にてご確認のうえ、処理日が翌日以降になる場合は、速やかにgakuin-nyushi@list.waseda.jpまで連絡してください。

期限までに登録料・学費・諸会費(延納手続者は登録料のみ)の振込がない者は、入学辞退とみなします。

(3) 学費・諸会費延納手続(希望者のみ)

東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県(以下①②)の公立高校を受験している方で、所定の手続(以下の①②)を行った方に限り、③に定める期日まで(登録料以外の)学費・諸会費の納入を延期することができます。なお、国立大学附属校は対象外です。

① 延納手続申請

申請期間 2月15日(月)10時00分～2月16日(火)12時00分(正午)

申請方法 高等学院WEBサイトより申請

当学院WEBサイトより申請フォーム「学費・諸会費延納届」に必要事項を入力してください。

入学手続【URL】<https://www.waseda.jp/school/shs/prospective/procedure/>

② 登録料の振込

振込期限 2月16日(火)

「入学手続の手引き」に従って、当学院指定の学費等振込用紙に所定事項を記入のうえ、金融機関窓口(ゆうちょ銀行を除く)から登録料(費用の詳細はp.30参照)を振り込んでください。その際、金融機関の営業時間に注意してください。

延納手続申請と登録料の振り込みの2点が確認されましたら、入学手続書類と併せて学費・諸会費の振込用紙を2月20日頃までに郵送にてお送りします。

上記①②の手続期限の経過後は、どのような事情があっても延納手続を認めません。

③ 学費・諸会費の振込

以下の各都県公立高校合格者発表日までに、②にて同封した学費・諸会費用の振込用紙を使用し、(登録料以外の)学費・諸会費を振り込んでください。

《学費・諸会費の延納期限(各都県公立高校合格者発表日)》

東京都 3月1日(月) 神奈川県 2月26日(金)

埼玉県 3月5日(金) 千葉県 3月2日(火)

※振り込みの際には、金融機関窓口にて「当日扱い」と指定してください。万が一、処理日が翌日以降になる場合は、速やかに gakuin-nyushi@list.waseda.jp まで連絡してください。

(4) 入学手続情報の入力

入力期限 2月22日(月)

出願連携の完了後、UCARO 上で入学手続情報の入力が可能となります。「入学手続の手引き」を確認の上、期限内に必要な情報の登録を行ってください。

(5) 入学手続書類の郵送

郵送期限 2月27日(土)【締切日消印有効】

登録料、学費・諸会費の振込(延納希望者は延納手続申請と登録料の振込)が確認されましたら、入学手続書類を WEB 出願時にご登録いただいた住所宛てに郵送にてお送りします。「入学手続の手引き」に従って、必要書類を郵送にて提出してください。

期限までに入学手続情報の入力、必要書類の郵送がない者は、入学辞退とみなします。

一度提出した書類および納入した登録料、学費・諸会費(春学期分)は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費(春学期分)のみ返還の対象となります。手続方法等の詳細については、「入学手続の手引き」で確認してください。

(6) 指定品購入日

日程 2月28日(日)

場所 高等学院

※学校指定品の販売と制服等の採寸を行います。

※当日購入できない場合は、入学までに各自で購入してください。

(7) 新入生登校日

日程 3月14日(日)

場所 高等学院

※詳細は「入学手続の手引き」で確認してください。

※組(クラス)・第二外国語・芸術科目の発表を行うので、必ず入学者本人が登校してください。ただし、やむを得ない事情により登校できない場合は、「入学手続の手引き」に従って連絡してください。

(8) 本庄高等学院の入学手続者が当学院に入学手続を行う場合の措置

早稲田大学本庄高等学院(埼玉県本庄市)に登録料・学費・諸会費を振り込んだ方が、高等学院に合格し入学手続を行う場合、登録料・学費・諸会費はすべて高等学院の登録料・学費・諸会費に充当することができます。なお、差額が生じる場合は、精算(徴収または返還)します。

この措置を希望する場合は、高等学院に連絡し、本庄高等学院の振込領収証等の必要書類を郵送してください。

連絡方法や期限、必要書類等の詳細は「入学手続の手引き」で確認してください。

Ⅱ. 自己推薦入学試験要項

Ⅱ. 自己推薦入学試験要項

1. 自己推薦入学試験制度の趣旨

21世紀の今、私たちはさまざまな難題に直面しています。それらを解決していくためには、従来の概念にはとらわれない学問の領域を創り出し、新しい「知」の再編と創造を実現していく必要があります。そうした時代の要求に対応すべく、早稲田大学全体が今大きな変革を遂げようとしています。そこで学ぼうとする者にとって必要なのは、豊かな発想を持ち、幅広い視野から問題を捉え、解決に導くことのできる能力を自ら開発しようとする意欲にほかなりません。高等学院は、その早稲田大学の一員として、高・大一貫教育の理念の下、大学で活躍し、さらに大きく社会で雄飛する生徒の育成を教育目的としています。一般入試で小論文試験を実施し、また1998年度から自己推薦入試を導入してきたのは、まさにその目的実現にふさわしい生徒に入学してもらいたいからです。

一般入試の小論文試験は、受験者の平常の学習と経験に基づいた思考を問うものです。そこでは、問題にねばり強く取り組む姿勢はもちろんのこと、示された文章をよく理解し、そのうえで自分の考えをまとめる集中力と総合的な思考力が求められています。

では、自己推薦入試ではどのような生徒に来てもらいたいと考えているか。それは、次のいずれかに該当するような生徒です。

- ①学問・勉学を大切に思い、日々の勉学において自己の進歩や新たな発見に喜びを見いだせる生徒。
- ②自ら興味の対象を持ち、それに打ち込み、学業との両立に積極的に取り組むことのできる生徒。
- ③グループ活動に進んで参加してリーダーシップを発揮できる生徒。

こうした生徒たちと、一般入試で入学した生徒たちとがともに学び、多様な個性同士の切磋琢磨の中で、自他共に豊かで実り多い学院生活を創造していったほしいと期待しています。

この自己推薦入試は、従来の高校一般入試や推薦入試とは異なる入学者選考制度です。所定の条件を満たしていれば、誰でも自由に出願できます。中学校生活を通して得たさまざまな成果をもって、自分こそ早稲田にふさわしいと思っている人に、ぜひ出願してほしいと思っています。

出願に際しては、「出願者調書」「活動記録報告書」を提出してもらいます。そこには数値や記録に表れている・いないを問わず、自分にはこんな能力がある、こんなことに興味を持っている、高等学院に入学したらこんなことをやってみたい、といったことを率直に書いてください。それを読み、それに基づいて面接を行い、入学者を選考します。もちろん、この書類や面接は思想・信条などを問うものではありません。

高等学院の校風と教育理念をよく理解したうえで、この自己推薦入試に挑戦し、明確な出願の意図や入学後の希望などを力強くアピールしてください。高等学院は、誇るに足る伝統を培ってきたと自負しています。その伝統を、さらに豊かに、輝かしいものにするために、私たちは、皆さんの積極的な志願を期待しています。私たちと一緒に、伝統に新たな1ページを書き加えてくれる、そんな人材を、私たちは求めています。

2. 自己推薦入学試験概要

(1) 募集人員

第1学年 男子 約100名

(2) 出願資格

以下①～⑤のすべての要件を満たしている者

- ① 高等学院を第一志望とし、合格した場合は入学を確約できる者。
 - ② 2011年4月2日以降、2012年4月1日までに出生した者。
 - ③ 以下のいずれかに該当する者。
 - a. 日本国内の中学校または中等教育学校の前期課程を2027年3月に卒業（修了）見込みの者。
 - b. 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2027年3月に卒業（修了）見込みの者。
 - ④ 中学校3年次第2学期の学期成績が、9教科合計（5段階評価）で40以上の者。
ただし、2期制の学校で3年第2学期の成績がない場合は、最新の成績（これがない場合に限り3年生前期成績）とする。
 - ⑤ 3年間の欠席合計が30日以内の者。ただし、30日を超えても正当な事由（事故・入院等に限る）のある場合は、出願資格を認めることもあるので、事前に高等学院に問い合わせること。
- ※進学が認められる在留資格の取得が2027年4月1日に間に合わない者（例：日本国外在住の外国籍の方）は出願できません。

(3) 入試日程

項 目	日 程	概 要
出願期間	WEB出願期間 2026年12月20日（日） ～2027年1月14日（木）	miraicompassにて出願情報の入力・入学検定料の納入。
	郵送出願期間 2027年1月15日（金） ～1月16日（土）	日本国内から簡易書留郵便にて出願書類郵送 【締切日消印有効】
受験票の印刷	調査書受領完了メール到着以降	調査書受領完了メールが届いた後、受験票が印刷可能。
試験日	2027年 1月22日（金）	面接（志願者全員） 高等学院にて実施。
合格発表日	1月23日（土）	受験ポータルサイト [UCARO（ウカロ）] 上にて発表。
入学手続書類交付日		書類交付 高等学院にて実施。
入学手続日	1月25日（月）	登録料・学費・諸会費の振込期限
	2月13日（土）	WEB および郵送による入学手続書類の提出 【締切日消印有効】

3. 出願

WEB 出願、郵送出願の双方の手続きを経て、出願手続きが完了します。

WEB 出願には、インターネット接続とプリンター出力が必要です。ご自宅等で、WEB 出願ができない場合は、お問い合わせください。

海外在住等で指定のサイズの手紙、封筒の入手が困難な場合は、指定のサイズに準ずるものを使用してください。

出願期間外における出願手続きはいかなる理由でも受け付けません。

(1) WEB 出願（写真の登録・出願情報の入力・入学検定料の納入）

2026年12月20日（日）～2027年1月14日（木）

miraicompass (<https://mirai-compass.net/usr/wasedaush/common/login.jsf>) に接続し、以下の手順で出願登録をしてください。

miraicompass 出願利用の流れ 【URL】 <https://www.mirai-compass.jp.net/nygk/>

①ユーザー ID を登録する。

※既に miraicompass でメールアドレスを共通 ID として登録済みの方は、再登録（①～③）は不要です。

②メールアドレスを送信する。

③志願者氏名（カナ）等とパスワードを登録する。

④ miraicompass のマイページにログインして、顔写真をアップロードする。

※出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真（上半身・正面・無帽・無背景・枠無し）を用意してください。

写真のデータは試験当日の本人確認に利用する他、生徒証の写真としても使用しますので、個人を判別できるような写真を用意してください。

※スマートフォンで撮影したものでも、証明写真機などで撮影したものでも構いません。

※ JPEG 形式または PNG 形式の画像データで、3 MB 以下のファイルサイズにしてください。

※顔写真には、加工・修正を施さないでください。

⑤入試区分を選択し、出願情報を入力する。

※氏名等の漢字で正しく登録できない文字がある場合には、簡易字体等へ書き換えて入力してください（字体については、p. 21（5）③を参照）。

⑥試験を選択・確認する。

⑦支払い方法を選択して入学検定料を納入する。（クレジットカード決済、コンビニ支払い、ペイジー（金融機関 ATM））

(2) 入学検定料

金額 30,000円

miraicompass の画面の案内にしたがって、クレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジー（金融機関 ATM）から支払い方法を選択してください。なお、当学院窓口での支払い、銀行窓口での振込はできません。

支払いには別途手数料がかかります。また、コンビニおよびペイジー（金融機関 ATM）には支払い期限がありますので、速やかに支払いを済ませてください。

被災地（災害救助法適用地域）の志願者に対する入学検定料免除、登録料・学費等減免について

早稲田大学では、被災地（災害救助法適用地域）の志願者に対して、受験・入学の機会をできるかぎり保障するため、被災の状況により、入学検定料、登録料、学費・諸会費の減免制度を用意しております。

2026年4月1日（入学予定日の1年前）以降に災害救助法が適用された市区町村において被災された方で、減免を希望される方は、下記の入学センター WEB サイトをご覧のうえ申請してください。

災害による検定料・学費等減免 【URL】 <https://www.waseda.jp/inst/admission/others/exemption/>

(3) 郵送出願（出願書類の送付）

2027年1月15日（金）～1月16日（土）【締切日消印有効】

角型2号封筒を1部用意し、宛名票（miraicompass から A4サイズで印刷）を糊付けする。すべての出願書類を封筒に封入し、期日までに日本国内から簡易書留で送付する（直接持参および日本国外からの送付は不可）。※早めに郵送する場合は、郵便局にて配達日指定（1月15日配達）の簡易書留としてください。配達日指定の受付期間は、最寄りの郵便局に問い合わせてください。

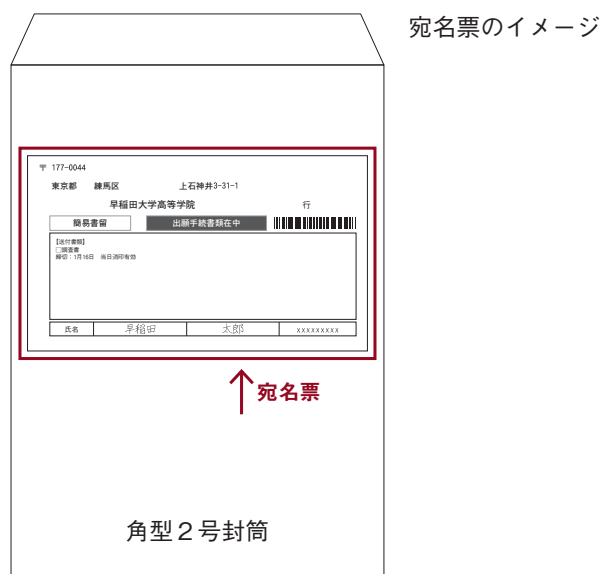
※出願書類が届きましたら、志願者宛にメールをお送りします。

※何らかの事情で、出願書類を再度送付される場合には、宛名票を貼らず余白に大きく「再送」と朱書きしてください。

※出願書類を未提出、または出願書類に不備があり解消されない場合には、出願資格を満たさず受験できませんので、注意してください。

※海外在留中の志願者が、日本の代理人に郵送出願を依頼する場合の手順例

1. 志願者があらかじめ日本の代理人に、出願書類在中の封筒を送る
2. 志願者が、宛名票 PDF をご自身の PC 等にダウンロードする
3. 志願者が日本の代理人へ、該当 PDF をメール添付等で送る
4. 日本の代理人が該当 PDF を印刷、封筒に糊付け、簡易書留で送付する



(4) 出願書類

高等学院 WEB サイトにて出願書類を公開しております。以下のリンクより出願書類をダウンロードしてください。

出願書類は A4 サイズ（もしくはそれに準ずるサイズ）の白紙に片面印刷して提出してください。

出願書類のダウンロード【URL】 <https://www.waseda.jp/school/shs/prospective/application/>

出願書類	作成	厳封	郵送出願
「(1)－1 調査書」 「(1)－2 調査書」	出身中学校	出身中学校による厳封要	すべての書類を角形2号封筒に封入し、郵送出願
「(2) 活動記録報告書」	・「1. 学内外での活動記録」～ 「4. 資格等」は志願者が作成 ・下部の記載事項証明欄は出身 中学校が作成	・三つ折りにして、長形3 号封筒（中学校名入り） に厳封 ・封緘印要 ・詳細は記入例参照	
「(3)－1 出願者調書」 「(3)－2 出願者調書」 「(3)－3 出願者調書」	志願者	不要	
「(4) 活動記録報告書 に関する資料の表紙」 (添付資料含む)			

※「(2) 活動記録報告書」「(3) - 1、2、3 出願者調書」「(4) 活動記録報告書に関する資料の表紙」は油性の黒ボールペンで手書きで記入してください（鉛筆、シャープペンシル、フリクションペン等の消えるものは不可）。

※「(2) 活動記録報告書」を複数ページ提出する場合は、すべてのページに記載事項の証明を受けてください。
 ※海外現地校等（日本の中学校に相当）に在学したことのある方は、在学期間の成績通知書と出欠状況がわかる書類（いずれもコピー可、厳封不要）も提出してください。

(5) 出願上の注意

以下の各項目および「Ⅲ. 入学試験実施・入学手続きに際しての注意」(p. 28～p. 29)を十分にご確認ください。

①『入試相談』について

事前の『入試相談』は行っていません。

②受験・就学上の配慮について

障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち申請が必要です。まず、当学院のお問い合わせフォームからご入力ください。その後、申請書式や申請に関する案内をメールでお送りしますので、**2026年11月20日（金）まで**に申請してください。期限を過ぎての申請は、受験上の配慮を行えない場合があります。また、出願後に不慮の事故や急な発病等が起こった場合でも、受験・就学に際して支障をきたす恐れがある方は、速やかにお問い合わせください。なお、受験・就学上の配慮申請が、合否判定に影響を及ぼすことはありません。

お問い合わせフォーム【URL】<https://www.waseda.jp/school/shs/contact/>

③氏名の字体について

WEB 出願	miraicompass に対応していない漢字は、簡易字体に置き換えてください。
調査書・出願書類	戸籍に記載されている漢字を記入してください。
UCARO 入学手続	「姓」「名」に入力する漢字は、戸籍（住民票）と同じ漢字を入力してください。 ※ UCARO 入学手続で入力された漢字が、生徒証、生徒名簿、各種証明書等に引き継がれます。

④出願書類の偽造・虚偽記載・剽窃等について

出願の際に当学院に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。不正行為と認められた場合、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

⑤出願開始後に何らかの変更が生じた場合は、当該志願者に対してメールで連絡することがありますので、出願後は随時メールも確認するようにしてください。

4. 受験票

受験票は、調査書受領完了メール到着後に miraicompass から pdf ファイルをダウンロードして、A4サイズの白紙にカラーで印刷し、試験日当日に持参してください。

次の①～③の際には、必ず**受験票を携行**してください。

- | | | |
|------------------|----------------------|--------------------|
| ①面接試験
(1月22日) | ②入学手続書類交付
(1月23日) | ③新入生登校日
(3月14日) |
|------------------|----------------------|--------------------|

早稲田大学高等学院
受験票

受験番号: △△△△△

フリガナ: ワセダ タロウ
氏名: 早稲田 太郎

試験日: / 月/日(日)
自己推薦入試

QRコード

早稲田大学高等学院
03-5961-4210

受験票のイメージ

5. 試験

(1) 試験日

1月22日(金)

(2) 集合時間・集合場所

集合時間・集合場所は、次の手順により、試験前日までにご自身で確認し、受験票に記入してください。試験当日に集合時間・集合場所が不明とならないよう、注意してください。

- ①受験票を印刷した後、速やかに受験番号を確認してください。
- ②**1月20日(水)**に当学院WEBサイトにて公開する「自己推薦入学試験の集合時間・集合場所一覧」で確認して、受験番号に対応した「集合時間」「集合場所」を受験票の該当欄にボールペンで記入してください。

(3) 受験者注意事項

以下の各項目および「Ⅲ. 入学試験実施・入学手続に際しての注意」(p. 28～p. 29)を十分にご確認ください。

- ①**受験票を所持していない方は面接試験場に入場できません。**万が一受験票を忘れた場合は、係員に申し出てください。
- ②**面接試験場は高等学院72号館**となります。
- ③**受験者は集合時間を厳守し、集合場所の教室にて受付の上、入室してください。**
- ④写真照合時などの必要なときはマスクを外してください。
- ⑤試験当日の開門時刻は午前8時00分です。
- ⑥**集合時間の30分後に面接を開始する予定**です。面接時間は約25分です。
- ⑦上履きは不要です。
- ⑧試験当日は、受付(控室)の係員の指示に従ってください。
- ⑨受付(控室)で昼食をとることはできません。
- ⑩活動成果・資格などを示すためのトロフィーや作品などの現物、および特技を披露するための道具などは面接試験場に持ち込めません。
- ⑪事前に面接試験場(教室等)を下見することはできません。
- ⑫大雪・地震等による交通機関の乱れによって、試験開始時刻等を変更することがあります。その場合、一斉メールを配信することがあります。
- ⑬面接教室内の室温の調整には留意しますが、「寒い」「暑い」など感じる場合もあります。また、窓を開けて換気をする場合もあります。試験当日は体温調節の可能な服装をお勧めします。
- ⑭試験中に体調が悪くなった場合は、面接員・係員に速やかに申し出てください。また、体調不良が疑われる受験者に対して、面接員・係員が救護所での診察を促す場合もあります。ただし、移動や診療等に時間がかかった場合でも試験時間の延長は認めません。
- ⑮物品を遺失した場合、当学院まで問い合わせてください。

6. 面接試験場案内図

1月22日(金)
高等学院校舎 試験場
(東京都練馬区上石神井)

■電車

西武新宿線 上石神井駅（北口より 徒歩7分）

※ JR 山手線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」で西武新宿線に乗り換え
「上石神井駅」までの所要時間（急行・準急）約12分、（各駅停車）約22分

■バス

※西武線踏切り通過等の交通渋滞により大幅に時間がかかる場合があります。

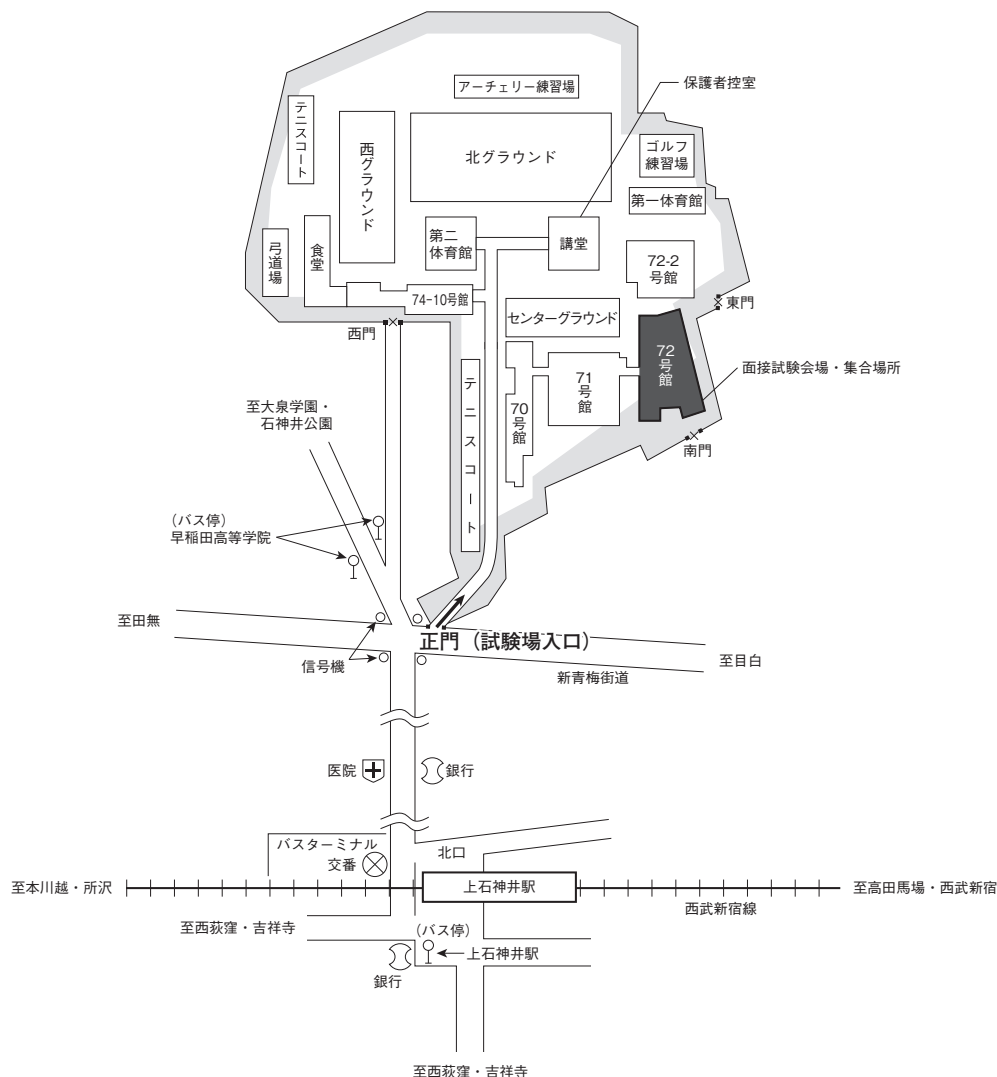
西武池袋線

- 大泉学園駅南口より 上石神井駅行き 約20分（早稲田高等学院 下車）
西荻窪駅行き 約20分（早稲田高等学院 下車）
- 石神井公園駅北口より 吉祥寺駅行き 約20分（早稲田高等学院 下車）

JR 中央線

- 西荻窪駅北口より 大泉学園駅南口行き 約20分（早稲田高等学院 下車）
上石神井駅行き 約15分（終点下車徒歩7分）
- 吉祥寺駅北口より 成増町行き 約25分（早稲田高等学院 下車）

※試験当日は交通機関が混雑しますので、試験場には早めに到着するよう心掛けてください。なお、気象状況や事故などで西武新宿線やJR山手線をはじめとする首都圏の主要な交通機関が長時間ストップするような場合には、試験開始時刻を遅らせることがあります。



7. 合格発表・入学手続書類の交付

(1) 合格発表

発表日時：1月23日（土）14時00分

発表方法：受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」（<https://www.ucaro.net/gouhi/304076A/>）

URL、QRコードより「合否照会ログイン画面」にアクセスし、以下のように必要項目を入力・選択して、合否を確認してください。UCAROの会員登録を行わなくても合否を確認できます。

※合格発表日時および方法に変更がある場合は、当学院WEBサイトに掲載します。

※早稲田大学および当学院への電話、郵便等による合否の問い合わせには応じられません。



UCARO

合否照会 ログイン

早稲田大学

はじめにお読みください

ログインキー

種別コード
（半角数字2桁）「はじめにお読みください」を参照してください。
61..... 種別コード：61（半角）

受験番号
（半角数字5桁）
55001..... 受験番号：ご自身の受験番号（半角）

生年月日
（半角数字8桁）例）20050101
20111021..... 生年月日：ご自身の生年月日（半角）

個人情報の取扱いについて..... 個人情報取扱いについてを確認し、「個人情報の取り扱いに同意する」を選択してください。

1. 個人情報の定義
個人情報とは、受験ポータルサイトUCARO（以下「本サービス」といいます）が提供するサービスを利用する者（以下「本サービス利用者」といいます）の情報であり、本サービス利用者を特定できる情報をいいます。
また、個人情報の一部であっても、他の情報と容易に結びつけることが可能であり、これにより本サービス利用者を特定できる情報についても個人情報とします。
2. 個人情報に関するお問い合わせ先
本サービスで登録していただきました個人情報は、株式会社ODKソリューションズ（以下「弊社」といいます）の個人情報保護方針に従って、厳重に管理します。
個人情報保護管理者：
☒ 個人情報の取り扱いに同意する
☐ 同意しない

※ブラウザのCookieを有効にしてください。
※30分以内にログインしない場合は画面を再読み込みしてください。

ログイン..... ログインを選択し、該当する試験・受験番号を確認し、合否照会を行ってください。

(2) 入学手続書類の交付

交付日時：1月23日（土）16時00分～18時00分

交付場所：高等学院書類交付会場

持ち物：受験票

交付方法：所定の日時・場所にて受験票を提示のうえ、入学手続書類（登録料・学費・諸会費の振込用紙、入学手続の手引きを含む）を受け取ってください（代理人でも可）。

※所定の日時以外に入学手続書類交付は行いません。

8. 入学手続

入学手続は以下の（１）～（２）の手続を所定の期間内に行うことで完了します。期間経過後の入学手続は一切認めませんので、十分注意してください。入学手続の方法、入力情報、提出書類の詳細については、前項7（２）で交付した「2027年度自己推薦入学試験合格者用 入学手続の手引き」で確認してください。入学手続の手引きは以下の高等学院 WEB サイトからもダウンロード可能です。

【URL】 <https://www.waseda.jp/school/shs/prospective/procedure/>



(1) 登録料・学費・諸会費の振込

振込期限 1月25日（月）

「入学手続の手引き」に従って、当学院指定の学費等振込用紙に所定事項を記入のうえ、金融機関窓口（ゆうちょ銀行を除く）から登録料・学費・諸会費（詳細は p. 30 参照）を振り込んでください。金融機関の営業時間にご注意ください。

※ATM（現金自動預払機）、携帯電話、パソコン等（インターネットバンキング）からは振り込まないでください。

※期限当日に振り込む場合には、「当日扱い」であることを金融機関窓口にてご確認のうえ、処理日が翌日以降になる場合は、速やかに gakuin-nyushi@list.waseda.jp まで連絡してください。

(2) 入学手続情報の入力・書類の郵送

入力・郵送期限 2月13日（土）【消印有効】

「入学手続の手引き」に従って、UCARO に入学手続き情報を入力し、必要書類を郵送にて提出してください。

(3) 指定品購入日

日程 2月14日（日）

場所 高等学院

※詳細は、「入学手続の手引き」で確認してください。

※当日は学校指定品の販売と制服等の採寸を行います。

(4) 新入生登校日

日程 3月14日（日）

場所 高等学院

※詳細は、「入学手続の手引き」で確認してください。

※組（クラス）・第二外国語・芸術科目の発表を行うので、必ず入学者本人が登校してください。ただし、やむを得ない事情により登校できない場合は、「入学手続の手引き」に従って連絡してください。

9. 自己推薦入試のFAQ

Q 1 自己推薦入試ではどのような生徒を求めているのでしょうか。

A 1 「自己推薦入学試験制度の趣旨」(p. 17)をよく読んでください。

Q 2 中学校の部活動では、残念ながら地区大会の初戦で敗退してしまいました。この場合、自己推薦入学試験の対象者にはならないのでしょうか。

A 2 自己推薦入学試験は勉学であれ、スポーツであれ、その人物の可能性を見る試験であり、中学校の学業や部活動の成績は様々な要素のひとつに過ぎません。もちろん部活動でよい成績を修めたことは素晴らしいことです。しかしそれ以上に大切な点は、中学校までの経験をどのようにとらえ、今後どのように生かしていきたいと考えているのか、ということです。「自己推薦入学試験制度の趣旨」(p. 17)をよく読んで、自分が自己推薦入試の対象者であるかどうか、もう一度よく考えてみてください。

Q 3 「9教科の成績合計が40以上」という出願資格がありますが、成績のよい方が有利になりますか。

A 3 成績がよいというのも特性のひとつだと考えています。しかし自己推薦入試は成績だけで可否を判定する入試ではありませんので、必ずしも有利になるとは限りません。総合的に受験者の可能性を見る入試だと考えてください。

Q 4 小学校で取得した資格や受賞歴は対象になりますか。

A 4 いいえ。中学校在学時の活動等が対象になります。

Q 5 地区大会、都大会等、活躍の結果が掲載された新聞をすべて添付する必要がありますか。

A 5 勝ち進んだ結果の上位の大会、例えば地区大会後に都大会に出場した場合であれば都大会のみの資料、結果を添付してください。

Q 6 英検4級取得後に3級も取得しました。4級と3級の両方の証明書を添付しても良いですか。

A 6 上位の資格（この場合、英検3級）の資料のみ添付してください。

Q 7 活動成績より資格をアピールしたいのですが、資格の証明資料が一番上になるように添付して良いですか。

A 7 「活動成績」に関する資料が一番上、次に「上記以外の特記すべき活動記録」に関する資料、一番下に「資格等」の資料となるように添付してください。なお資料の添付については「活動記録報告書に関する資料の表紙」の《注意事項》をよく読んでください。

Q 8 「活動記録報告書」に書いた項目を証明する資料がないのですが、どうすればよいでしょうか。

A 8 この場合「活動記録報告書に関する資料の表紙」に資料を添付する必要はありません。なお添付資料がひとつもない場合も「☐資料なし」に☒チェックを入れた上で、「活動記録報告書に関する資料の表紙」のみ提出してください。

Q 9 自己推薦入試で不合格だった場合、一般入試を受験することはできますか。またその場合、自己推薦入試受験者に対する優遇制度はありますか。

A 9 自己推薦入試で不合格となった場合も、一般入試を受験することができます。ただし優遇制度はありません。

Q 10 「帰国生出願資格認定」を受けている者ですが、一般入試の前に自己推薦入試を受けることができますか。

A 10 自己推薦入試の出願資格を満たしていれば、受験できます。ただし自己推薦入試には帰国生枠はありません。

Q 11 海外の現地校（国内外のインターナショナルスクール）に通っているため、日本の中学校とは異なる成績の付け方ですが、出願資格はありますか。

A 11 海外の現地校出身者（国内外のインターナショナルスクール出身者）は、成績の基準が日本の教育課程と異なるため、出願資格を満たしません。

**Ⅲ. 入学試験実施・入学手続に際しての注意
(一般・自己推薦 共通)**

**Ⅳ. 登録料・学費・諸会費等
(一般・自己推薦 共通)**

Ⅲ. 入学試験実施・入学手続に際しての注意 (一般・自己推薦 共通)

1. 出願上の注意

(1) 一度受理した出願書類およびお支払いいただいた入学検定料は、原則として返還しません。

ただし、下記のケースに該当する場合には、入学検定料に限り全額または超過分を返還します。該当者には、2月末までに返還のご案内メールを送付します。メールが届かない場合は、当学院にご連絡ください。

- ① 入学検定料を所定額より多く支払った（同じ入試種別で、複数回のWEB出願を行った場合を含む）。
- ② 入学検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった。
- ③ 入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した。
- ④ 入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。

なお、クレジットカードにより入学検定料を納入された場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

(2) 出願書類に不備があった場合は、当学院から連絡しますのでその指示に従ってください。

2. 受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ① 生活騒音（自動車・航空機・風雨・換気・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話等の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。また、試験中に監督員が小声で最低限の打ち合わせを行う場合がありますが、この場合も原則として特別な措置は行いません。
- ② 試験中に携帯電話や時計等の音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験教室外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいはかばんの中から携帯電話・時計等を取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。
- ③ 隣席の受験者の手洗いや、体調不良による入退室のため、監督員の指示により席を立っていただくことがあります。その場合でも、原則として試験時間の延長等特別な措置は行いません。
- ④ 机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ⑤ 他の受験者が迷惑と感ずる行為がある場合、別室または別席での受験を求めることがあります。
- ⑥ 受験者の周辺より異音等が確認された場合、詳細を確認するため、監督員等が座席付近を重点的に巡回したり点検したりすることがあります。

3. 不可抗力による事故等について

台風、洪水、地震、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻および終了時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については一切責任を負いません。

4. 受験者の皆さんへお願い

- ① 万全の体調で試験に臨めるよう、普段から手洗いやうがい等を慣行し、ご自身の健康には十分留意してください。
- ② 写真照合時などの必要なときは、マスクを外してください。
- ③ 試験終了後は正門・大隈講堂前が大変混雑しますので滞留しないようにご協力ください。

5. 不正行為に関する注意

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、適切な受験環境の保持に努めています。当学院入学試験の受験に際しては、以下に定める注意事項を熟読のうえ、真摯な態度で試験に臨んでください。

- (1) 当学院に提出した書類・資料、提供した情報等（以下、「本提出書類等」といいます。）に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。
- (2) 次のことをすると不正行為認定の対象となります。
 - ① カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、答えを教わる、身体・物品・机等にメモをする、メモを見るなど）。
 - ② 試験時間中に使用できる物品以外の物品を使用すること（机の上に置くこと、身に付けることを含む）。
 - ③ 監督員による「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白等）に書き込みを行うなど）。

- ④ 監督員による「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
 - ⑤ 試験時間中に、答えを教える等他の受験者を利するような行為をすること。
 - ⑥ 試験時間中に電子機器等の音（着信・アラーム・振動音等）を鳴らすこと。
 - ⑦ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑧ 試験場において監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑨ 受験者以外の者が受験者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑩ 解答用紙を持ち帰ること。
 - ⑪ その他、試験の公平性・公正性を損なう行為をすること。
- (3) 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。
- ・監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・別室または別席での受験を求めること。
 - ・本提出書類等につき、その真正性等を確認するために、当学院が発行元・提供元または論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。志願者は本提出書類等を当学院に提出または提供したことをもって、当学院がこの問合せを行うことに同意したものとします。
- (4) 不正行為と認められた場合、次の対応をとります。
- ・当該年度における当学院および本庄高等学院の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
 - ・当該年度における当学院および本庄高等学院の全ての入学試験の結果を無効とすること。なお、入学後に不正行為と認められた場合は、早稲田大学規程に基づき入学取消とします。

当学院が極めて悪質かつ重大であると判断した不正行為については、警察への通報や不正行為者の在籍（出身）中学校・保護者等への報告を行う場合があります。

6. 入学手続に関する注意

- (1) 所定の期間内に、①入学手続料（登録料・学費・諸会費）の納入（銀行振込）②入学手続情報の入力（UCARO）、③入学手続書類提出（郵送）の3点を完了することにより、入学手続が完了します。手続期間後の振込や入学手続情報の入力、書類提出は一切認められず、入学できなくなります。
- (2) 一度提出した書類および納入した登録料、学費・諸会費（春学期分）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費（春学期分）のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については、高等学院 WEB サイトに掲載される「入学手続の手引き」をご参照ください。

7. その他

- (1) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合、他の受験者や監督員等への感染の恐れがあるため、受験をご遠慮ください。また受験を控えるなどで欠席した場合でも、当学院が特別な対応を公表した場合を除いて、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。
- (2) 採点において特別な対応をとった場合は、早稲田大学入学センター WEB サイトでお知らせします。
早稲田大学入学センター【URL】<https://www.waseda.jp/inst/admission/>
- (3) 当学院では、模範解答の発表はしていません。私設業者が作成する解答に基づくトラブルについては、一切責任を負いませんので注意してください。
- (4) 受験票は、入学までの各手続等で必要になりますので、入学まで大切に保管してください。

8. 個人情報の取り扱いについて

当学院では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

また、上記業務の全部または一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。当学院に提出された書類・資料・論文及び提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、当学院が発行元・提供元及び論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすることがあります。志願者は本提出書類等を当学院に提出または提供したことをもって当学院がこの問合せを行うことに同意したものとします。これらの他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、当学院における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。あらかじめご了承ください。

以 上

Ⅳ. 登録料・学費・諸会費等（一般・自己推薦 共通）

1. 登録料・学費・諸会費

		1 年		2 年		3 年	
		入学手続時	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
登録料 ※「登録料」は入学者に限り 「入学金」に振り替えます。		260,000					
学費	授業料	357,500	357,500	383,000	383,000	401,500	401,500
	教育環境整備費	124,000	124,000	124,000	124,000	124,000	124,000
	実験実習料	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000
諸会費	生徒会費	8,000		8,000		8,000	
	日本スポーツ振興センター共済掛金	1,500		1,500		1,500	
合計		765,000	495,500	530,500	521,000	549,000	539,500

（単位：円）

- （１）秋学期の引落実行日は１０月５日、２・３年生の春学期の引落実行日は５月５日（土日・祝日の場合は、金融機関の翌営業日）です。
- （２）実験実習料・諸会費は改定される場合があります。

2. 教育振興資金

教育内容の維持・向上のため、入学者に対し、教育振興資金（１口１０万円、２口以上）のご協力をお願いいたします。ただし、これは入学の条件ではありません。

3. 奨学金（２０２６年度参考）

主な奨学金制度は次のとおりです。

なお、奨学金の申請期間・方法等の詳細は、入学後にご案内します。

名称・種類	奨学金額	給付・貸与の別	募集時期（対象学年）
大隈記念奨学金	（年額）400,000円	給付	申請不要（２・３年生）
小野梓記念奨学金	（年額）300,000円		４月（２・３年生） ９月（１年生）
校友会給付一般奨学金	（年額）300,000円		９月（１～３年生）
早稲田カード奨学金	（年額）300,000円		９月（１～３年生）
早大生協給付奨学金	（年額）300,000円		９月（１～３年生）
高等学院奨学金（一般）	（年額）300,000円		９月（１～３年生）
高等学院同窓会奨学金	（年額）100,000円 ～300,000円		随時
高等学院奨学金（家計急変）	採用時期により決定		随時（家計急変者）

調 査 書

一般入試用

早稲田大学高等学院

27

受験
番号

* 記入不要

フリガナ			現住所		〒				
氏 名			卒業見込 卒業		20 年 月 卒業見込・卒業 〔該当を○で囲んでください〕				
生年月日	20 年 月 日生	転入学等	20 年 月 中学校から転入・編入 〔該当を○で囲んでください〕						
各 教 科 の 学 習 の 記 録									
必 修 教 科									
教 科	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保健 体育	技術 家庭	外国 語(英語)
評 価	1年								
	2年								
	3年 (12月末 まで)								
	学 習 の 所 見 ・ 観 点								
総 合 的 な 学 習 の 時 間	学 習 活 動 の 内 容 と そ の 観 点 ・ 評 価								
	(1年)								
	(2年)								
	(3年)								
特別活動の記録									
学級活動							クラブ活動		
生徒会活動							学校行事など		
出欠の記録				健康上の特記事項〔ない場合は、「特記事項なし」と記入〕					
学年	授業日数	欠席日数	欠席理由と日数の内訳 例：風邪（3日）、通院（2日）						
1年									
2年									
3年 (12月末 まで)	(12月末まで)	(12月末まで)							
総合所見及び指導上参考となる諸事項									
上記記載事項に相違ありません。 20 年 月 日 学校名 学 校 〒 所在地									
学校長名					電 話 F A X				
校長 公印									

学校側で本調査書を作成する際には、別紙「調査書の作成上の注意・記入例」を必ず参照ください。

記載者職名 _____

氏名 _____ (印)

メールアドレス(任意) _____

調査書の作成上の注意・記入例

以下1～9の「作成上の注意」および「記入例」を参照し、12月の貴校授業終了日以降に本調査書を作成してください。

1. 全般

- (1) 調査書の記載にあたっては、指導要録の内容に従って記入してください。
- (2) 高等学院 WEB サイト (<https://www.waseda.jp/school/shs/prospective/application/>) に公開のファイルへのデータ入力後の印刷、手書きのどちらでも構いません（コピー不可）。書類はA4サイズ（もしくはそれに準ずるサイズ）の白紙に片面印刷して提出してください。
- (3) 学年別記入欄は、上から順に、1年、2年、3年の昇順になります。
- (4) 年表記は、全て「西暦」で記入してください。

生年	2010年	2011年	2012年
卒業年	2026年	2027年	

- (5) 未記入欄（該当事項がない欄）には、必ず斜線（／）を引いてください。データ入力の場合、未記入欄が塗りつぶされていることを確認してください。
- (6) 手書きの場合、もしくは印刷後に字句等を訂正するときは、二重線を引き、学校長公印を用いて訂正印を押しその旨を明記してください。
※志願者本人、学校長や担任教員の個人印による訂正および修正液や砂消等による訂正は不可となりますので、注意してください。

2. 受験番号欄

受験番号は記入不要です。

3. 氏名欄

戸籍に記載されている氏名を記入してください。

4. 現住所欄

学校側で志願者本人に「現住所」を必ず確認の上、正しく記入してください。

5. 各教科の学習の記録欄

- (1) 各教科の評定は、5段階評価で記入してください（選択教科は中学校の評価方法での記入も可）。
※海外現地校等からの転入等の理由により、評価欄に未記入が生じる場合、必ず斜線（／）を引いてください。
- (2) 1・2年次の評価は、指導要録に記載された成績を記入してください。
- (3) 3年次の評価は、第1学期および第2学期の成績によって判定した評価を記入してください。
2期制の学校の場合、中学校の判断により、3年次12月までの評価を記入してください。
※3年次の第2学期の学期成績ではありません（自己推薦入試と異なりますので要注意）。

6. 出欠の記録欄

- (1) 忌引き・出席停止は、欠席日数に含めないでください（出席停止理由も記入不要です）。
- (2) 1・2年次は、指導要録に記載された欠席日数とその理由を記入してください。
（例：発熱（2日）、通院（3日））
※学年途中で国内中学校・海外日本人学校から転入してきた方については、該当学年の欠席日数等に前籍校の情報も必ず加えてください。
- (3) 3年次は、12月末までの欠席日数とその理由を記入してください。
（例：風邪（2日））
- (4) 臨時休校や分散登校等の記入は不要ですが、記入された場合でも特定の受験者が不利益を被ることはありません。

調査書の記入例

フリガナ	ワセダ タロウ	〒	177-0044
氏名	早稲田 太郎	現住所	東京都練馬区上石神井 3-X-X-〇〇
卒業見込卒業	2027年 3月	卒業見込・卒業	（該当を○で囲んでください）
生年月日	2010年 7月 23日生	転入学等	20 年 月 中学校から転入・編入（該当を○で囲んでください）
各教科の学習の記録			
必修教科			
教科	国語	社会	数学
評定	1年	4	4
	2年	4	4
	3年（12月末まで）	4	4
選択教科			
学年	教 科	（評価）	
学習活動の内容とその観点・評価			
（1年）キャリア学習として、職業に関するテーマを設定し、調べた内容を工夫して新聞形式で発表することができた。職業講話を通して、働くことの意義を学んだ。			
（2年）テーマを「日本の伝統文化」に設定し、文献やインターネットを活用した学習に取り組み、新聞形式にまとめて発表することができた。情報収集能力や表現力が向上した。			
（3年）修学旅行で訪れる広島に関する事前・事後学習を通して、命の大切さや平和の尊さを語り継ぐ重要性について深く考えることができた。			
特別活動の記録			
学級活動	掲示係（1年）、国語係（3年）	クラブ活動	サッカー部（1～3年）
生徒会活動	図書委員（1年）、生活委員（2、3年）	学校行事など	文化祭実行委員（2年）
出欠の記録		健康上の特記事項	
※欠席は、日数の多少に関わらずその主な理由を記入する。 ※忌引き・出席停止は欠席日数には含まない。		健康上の特記事項（ない場合は、「特記事項なし」と記入）	
学年	授業日数	欠席理由と日数の内訳 例：風邪（3日）、通院（2日）	特記事項なし
1年	5	発熱（2日）、通院（3日）	
2年	2	風邪（2日）	
3年（12月末まで）	0		
総合所見及び指導上参考となる諸事項			
誰とでも分け隔てなく接し、仲間と協調して充実した学校生活を送っている。真面目に取り組む部分と、ムードメーカーとして盛り上げる部分の切り替えが上手く、友人からの信頼も厚い。生活委員長として、委員会の運営や生徒総会での発表などを立派に務めた。			
上記記載事項に相違ありません。 2027年 1月 8日 学校名 練馬区立大隈中学校 学校長 大隈 太郎 学 校 177-00XX 所在地 東京都練馬区下石神井 1-X-△ 電 話 03-5991-XXXX FAX 03-3928-XXXX			
学校側で本調査書を作成する際には、別紙調査書の作成上の注意・記入例を必ず参照ください。		記載者職名 教諭 氏名 学院 花子 メールアドレス（任意） XXXX@XXXX.XX.XX	



7. 健康上の特記事項欄

健康上の特記事項がある場合には、必ず記入してください。

※障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合には、出願に先立ち、志願者本人より高等学院に問い合わせるよう指示してください。

8. 学校証明欄

学校名、学校長名、所在地、電話/FAX、記載者職名・氏名、証明年月日（以上6項目）を必ず記入した上で、「学校長公印」と「記載者印」（2つの印）を各所定位置に押印してください。

※記入・押印漏れや誤りがある場合には再度ご提出いただきます。

※メールアドレスは、調査書の記載内容について不明点等がある場合に使用させていただくことがあります。

ですが、記入は必須ではありませんので、適切なメールアドレスをお持ちでない場合は、「なし」とご記入ください。

9. 厳封、封筒の記入例

調査書を三つ折りにして、長形3号の封筒（中学校名入り・縦向き、横向きいずれも可）に厳封し、必ず封緘印を押印してください。

封筒の宛名は下例のようにご記入ください（縦書き、横書きいずれも可）。

例) 早稲田大学高等学院長行
一般入試用
○○○○君 調査書在中（親展）
中学校名
中学校住所
中学校電話

封筒の記入例

早稲田大学高等学院長行
一般入試用
○○○○君 調査書
親展
在中
中学校名 練馬区立大隈中学校
中学校住所 東京都練馬区下石神井 1-X-△
(電話) 03-5991-XXXX

(表)

(裏)

調査書作成にあたっての問い合わせ先 月～金 9:00～16:30

早稲田大学高等学院 入試担当 Tel 03-5991-4210 Fax 03-3928-4110 メール gakuin-nyushi@list.waseda.jp
お問い合わせ <https://www.waseda.jp/school/shs/contact/>

受験 番号	*記入不要	フリガナ											
		氏名											
現住所	〒												
卒業見込	2027 年 3 月 卒業見込												
生年月日	20	年	月	日生	転入学等	20	年	月	中学校から転入・編入 〔該当を○で囲んでください〕				
各 教 科 の 学 習 の 記 録													
必 修 教 科													
評 価	教 科	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保健体育	技術家庭	外国語(英語)	評定合計	選 択 教 科	
												学年	教 科(評価)
	1 年												()
	2 年												()
	3 年次の評価 ☐ 3 学期制の 3 年 2 学期 ☐ 2 学期制の最新 ☐ 2 学期制の前期 (注 3) 該当に ☒ チェックを入れてください。												()
出 欠 の 記 録													
	授業日数	出席停止 忌引の日数	出席すべき 日数	出席日数	欠席日数	欠席理由と日数の内訳 例：風邪(3 日)							
1 年													
2 年													
3 年 (12 月末まで)													
3 年間の欠席合計						※日数の多少に関わらず、理由と日数の内訳を記入する							
記載事項に相違ありません。上記生徒が以下①～③に該当することを確認し、貴校に推薦いたします。 ①高等学院を第一志望とし、合格した場合は入学を確約できる者。 ②中学校 3 年次第 2 学期の学期成績が、9 教科合計(5 段階評価)で 40 以上の者。 ただし、2 期制の学校は、最新の成績(これがない場合に限り 3 年前期成績)とする。 ③3 年間の欠席合計が 30 日以内の者。													
20 年 月 日													
学校名						学校長名							
学 校 〒						電 話							
所在地						F A X							
						校長 公印							

学校側で本調査書を作成する際には、別紙「調査書の作成上の注意・記入例」を必ず参照ください。

記載者職名 _____

氏名 _____ (印)

メールアドレス(任意) _____

受験 番号	*記入不要	フリガナ	
		氏名	
総合的な学習の時間の記録	学 習 活 動 の 内 容 と そ の 観 点 ・ 評 価		
	(1 年)		
	(2 年)		
	(3 年)		
健 康 の 記 録			
健康上の特記事項 [ない場合は、「特記事項なし」と記入]			
総合 所 見			
20 年 月 日			
学 校 名		学 校 長 名	校長 公印
学 校 〒		電 話	
所 在 地		F A X	

学校側で本調査書を作成する際には、別紙「調査書の作成上の注意・記入例」を必ず参照ください。

記載者職名 _____

氏名 _____ (印)

ページ番号	／	ページ
受験番号	*記入不要	フリガナ 氏名

①フリガナ、氏名、ページ番号、「1. 学内外での活動記録」～「4. 資格等」は志願者本人が記入すること。
②書ききれない場合は、この用紙をコピーして記入すること。その場合、左記のページ番号欄に記入すること(2ページにわたる場合、1/2ページ、2/2ページなど)。ただし、記載事項の証明(校長公印の押印)はそれぞれの用紙に必要である。

自己推薦入試用

(2)
活動記録報告書
27

1. 学内外での活動記録(概要)

「その他」の欄は、「学校内の活動」「生徒会活動」「学校外の活動」の欄で書ききれない場合にも利用してください。

活動母体	活動期間	内 容 (クラブ名等詳しく)	役職・担当部門・ポジション・レギュラーか否か等、 活動内容
学校内の活動			
生徒会活動			
学校外の活動			
そ の 他			

2. 活動成績

- ・開催年月順に記入すること。
- ・優先順位欄は、評価を希望する実績順に番号をつけること。なお、実績が文芸・芸術等とスポーツの両方にまたがる場合は、通し番号とすること。

優先 順位	種 目	開催年月	出場大会名等(正式名称)	主催者・団体	成 績 ・ 記 録	添付資料 の番号

3. 上記以外の特記すべき活動記録(添付資料がある場合は、添付資料の番号を記入すること。)

--

4. 資格等(中学校入学以降取得したものに限る)

資格等の名称	取得年月	認定機関の名称	内容(取得段位・級等)	添付資料 の番号
	年 月			
	年 月			
	年 月			
	年 月			

上記の記載事項に相違ありません。

20 年 月 日

学校名

所在地 〒

校長名

電 話
F A X

校長
公印

調査書の作成上の注意・記入例・出願資格

以下1～8の「作成上の注意」および「記入例」「出願資格」を参照し、12月の貴校年内授業終了日以降に本調査書を作成してください。

1. 全般

- (1) 調査書の記載にあたっては、指導要録の内容に従って記入してください。
- (2) 高等学院 WEB サイト (<https://www.waseda.jp/school/shs/prospective/application/>) に公開のファイルへのデータ入力後の印刷、手書きのどちらでも構いません（コピー不可）。書類はA4サイズ（もしくはそれに準ずるサイズ）の白紙に片面印刷して提出してください。
- (3) 学年別記入欄は、上から順に、1年、2年、3年の昇順になります。
- (4) 年表記は、全て「西暦」で記入してください。

生年	2011年	2012年
卒業年	2027年	

- (5) 未記入欄（該当事項がない欄）には、必ず斜線（／）を引いてください。データ入力の場合、未記入欄が塗りつぶされていることを確認してください。
 - (6) 手書きの場合、もしくは印刷後に字句等を訂正するときは、二重線を引き、学校長公印を用いて訂正印を押しその旨を明記してください。
- ※志願者本人、学校長や担任教員の個人印による訂正および修正液や砂消等による訂正は不可となりますので、注意してください。

2. 氏名欄

戸籍に記載されている氏名を記入してください。

3. 現住所欄

学校側で志願者本人に「現住所」を必ず確認の上、正しく記入してください。

4. 各教科の学習の記録欄

- (1) 各教科の評定は、5段階評価で記入してください（選択教科は中学校の評価方法での記入可）。
※海外現地校等からの転入等の理由により、評価欄に未記入が生じる場合、必ず斜線（／）を引いてください。
- (2) 1・2年次の評価は、指導要録に記載された成績を記入してください。
- (3) 3年次の評価は、2学期の学期成績を記入してください。2期制の学校の場合は、最新の成績（これがない場合に限り3年前期成績）を記入し、該当する区分（2学期・最新・前期のいずれか）を選択してください。
※3年次の1・2学期を通した成績ではありません。
- (4) 評定合計欄には各年次の評定合計を記入してください。3年生の評定合計は40以上であることが必要です。

5. 出欠の記録欄

- (1) 1～3年次の欠席日数の合計を3年間の欠席合計欄に記入してください。3年間の欠席合計が30日以内であることが必要です。
忌引き・出席停止は、欠席日数に含めないでください（出席停止理由も記入不要です）。
- (2) 1・2年次は、指導要録に記載された欠席日数および欠席理由と日数の内訳（例：風邪（3日））を記入してください。
※学年途中で国内中学校・海外日本人学校から転入してきた方については、該当学年の欠席日数等に前籍校の情報も必ず加えてください。
- (3) 3年次は、12月末までの欠席日数および欠席理由と日数の内訳（例：けがによる通院（1日）、発熱（1日））を記入してください。
- (4) 臨時休校や分散登校等の記入は不要ですが、記入された場合でも特定の受験者が不利益を被ることはありません。

自己推薦入試出願資格

以下①～⑤のすべての要件を満たしている者

- ①高等学院を第一志望とし、合格した場合は入学を確約できる者。
- ②2011年4月2日以降、2012年4月1日までに出生した者。
- ③以下のいずれかに該当する者。
 - a. 日本国内の中学校または中等教育学校の前期課程を2027年3月に卒業（修了）見込みの者。
 - b. 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2027年3月に卒業（修了）見込みの者。
- ④中学校3年次第2学期の学期成績が、9教科合計（5段階評価）で40以上の者。
ただし、2期制の学校で3年次第2学期の成績がない場合は、最新の成績（これがない場合に限り3年前期成績）とする。
- ⑤3年間の欠席合計が30日以内の者。ただし、30日を超えても正当な事由（事故・入院等に限る）のある場合は、出願資格を認めることもあるので、事前に高等学院に問い合わせること。

(1)－1 調査書の記入例

該当に☒チェックを入れてください。

未記入欄には、必ず斜線（／）を引いてください。

受験番号	*記入不要		フリガナ	ワセダ	タロウ					
			氏名	早稲田	太郎					
現住所	〒177-0044 東京都練馬区上石神井 2-XX-〇〇									
卒業見込	2027年 3月 卒業見込									
生年月日	20 / / 8 月 23 日生	転入学等	20 年 月	中学校から転入・編入 （該当を○で囲んでください）						
各教科の学習の記録										
	必修教科								選択教科	
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	外国語	評定合計
1年	5	5	5	5	5	5	5	4	4	43
2年	5	5	5	5	5	4	4	4	4	41
3年次の評定	3年次の評定 ☒ 3年次の3学期 ☐ 2学期の最終 ☐ 2学期の前期									
3年	5	5	5	5	4	5	5	4	4	42
[注③] 該当に○チェックを入れてください。										
出欠の記録										
	授業日数	出席停止 忌引の日数	出席すべき 日数	出席日数	欠席日数	欠席理由と日数の内訳 例：風邪（3日）				
1年					3	風邪（3日）				
2年					0					
3年					2	けがによる通院（1日）、発熱（1日）				
3年間の欠席合計					5	※日数の多少に関わらず、理由と日数の内訳を記入する				
記載事項に相違ありません。上記生徒が以下①～⑤に該当することを確認し、貴校に推薦いたします。 ①高等学院を第一志望とし、合格した場合は入学を確約できる者。 ②中学校3年次第2学期の学期成績が、9教科合計（5段階評価）で40以上の者。 ただし、2期制の学校は、最新の成績（これがない場合に限り3年前期成績）とする。 ③3年間の欠席合計が30日以内の者。										
2027年 / 月 9 日										
学校名 練馬区立大塚中学校						学校長名 大塚 太郎				
学 校 〒177-〇〇××						電 話 03-5911-××××				
所在地 東京都練馬区下石神井 1-X-△						FAX 03-3928-××××				
学校側で本調査書を作成する際には、別紙調査書の作成上の注意・記入例・出願資格を必ず参照ください。										
記載者職名 教諭						氏名 学院 花子				
メールアドレス（任意）						XXXX@XXX.XX.XX				

〈次ページに続く〉

6. 健康上の特記事項欄

健康上の特記事項がある場合には、必ず記入してください。

※障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合には、出願に先立ち、志願者本人より高等学院にお問い合わせいただくようご指導ください。

7. 学校証明欄

記載された出願資格を確認のうえ、**学校名、学校長名、所在地、電話 / FAX、記載者職名・氏名、証明年月日（以上 6 事項）**を必ず記入した上で、「学校長公印」と「記載者印」（2つの印）を各所定位置に押印してください。

※記入・押印漏れや誤りがある場合には再度ご提出いただくことになります。

※メールアドレスは、調査書の記載内容について不明点等がある場合に使用させていただくことがあります。

ただし、ご記入は必須ではありませんので、適切なメールアドレスをお持ちでない場合等は、「なし」とご記入ください。

※自己推薦入試のため、高等学院を第一志望とし、合格した場合に入学することを志願者本人に確認したうえで、作成いただきますようお願いいたします。

8. 厳封、封筒の記入例

調査書・活動記録報告書を合わせて三つ折りにして、長形 3 号の封筒（中学校名入り・縦向き、横向きいずれも可）に厳封し、必ず封緘印を押印してください。

封筒の宛名は下例のようにご記入ください（縦書き、横書きいずれも可）。

例) 早稲田大学高等学院長行
自己推薦入試用
〇〇〇〇君 調査書・活動記録報告書在中（親展）
中学校名
中学校住所
中学校電話

(1)ー2 調査書の記入例

受験番号	*記入不要	フリガナ	ワセダ タロウ
		氏名	早稲田 太郎
総合的な学習の時間の記録	学習活動の内容とその観点・評価		
	(1年) 職業調査研究では「弁護士」について調べ、職業の種類や働くことの意義、社会の中での役割を学んだ。		
	(2年) 日本の仏教文化を学ぶ京都研修では、自らインターネットを利用し情報を集め、現物との比較をわかりやすくレポートにまとめ発表することができた。		
	(3年) 長崎研修では、学習計画や見学コースをしっかりと立てて研修に臨み、研修後には、成果をグループでまとめ新聞形式で発表することができた。		
健康上の特記事項 (ない場合は「特記事項なし」と記入)			
特記事項なし			
総合所見	学習に対する意欲が非常に高く、どの教科の授業においても積極的に集中して取り組んでいる。自ら課題を見つけ、解決方法を探し、グループにおいてはリーダーとなり、グループ内の意見を集約するだけでなく、自分の意思を明確に伝えながら協力して課題を解決している。		
20 27 年 / 月 9 日			
学校名 練馬区立大隈中学校		学校長名 大隈 太郎	
学校 〒 77-〇〇××		電話 03-5911-××××	
所在地 東京都練馬区下石神井 1-×-△		FAX 03-3928-××××	

学校側で本調査書を作成する際には、別紙調査書の作成上の注意・記入例・出願資格を必ず参照ください。

記載者職名 教諭
氏名 学院 花子
XXXX@XXXX.XX.XX

封筒の記入例

早稲田大学高等学院長行 自己推薦入試用 〇〇〇〇君 調査書 活動記録報告書 親展 在中		緘
中学校名	練馬区立小野中学校	
中学校住所	東京都練馬区下石神井 1-×-△ (電話) 03-5991-××××	

(表)

(裏)

調査書作成にあたっての問い合わせ先 月～金 9:00～16:30

早稲田大学高等学院 入試担当 Tel 03-5991-4210 Fax 03-3928-4110 メール gakuin-nyushi@list.waseda.jp

お問い合わせ <https://www.waseda.jp/school/shs/contact/>

受験 番号	*記入不要	フリガナ
		氏 名

(3)ー1
出願者調書

27

1. あなたは、中学校時代を通して、どのように人間的に成長したと思いますか。

I

--

II

--

2. あなたのものの見方や考え方に大きな影響をおよぼした事柄や体験の内容を記してください。

I

--

II

--

3. あなたの長所をあげ、それをどのように活かしていきたいかを記してください。

I

--

II

--

受験 番号	*記入不要	フリガナ
		氏 名

(3)－2
出願者調書

27

4. この1年間に起こった社会的出来事のうち、特に関心を抱いた事柄とその理由を記してください。

I

--

II

--

5. これまで積極的に取り組んだ学校行事、部活動、社会活動、創作活動などの体験を具体的に記してください。

I

--

II

--

6. 中学校時代に学んだ教科のうち、特に関心を抱いた教科とその理由を記してください。

I

--

II

--

受験 番号	*記入不要	フリガナ
		氏 名

(3)－3
出願者調書

7. 学校の教科以外で、特に関心を抱いて取り組んでいる学習があれば記してください。

I

--

II

--

8. 最も興味深く読んだ本を順に2冊あげ、どういう点が興味深かったかを記してください。

書 名	著 者 名	興 味 深 い 点

I

--

II

--

9. 高等学院入学後に取り組みたい事柄について記してください。

I

--

II

--



受験 番号	*記入不要	フリガナ
		氏 名

(4) 活動記録報告書に関する資料の表紙

《注意事項》

1. この用紙は、「(2) 活動記録報告書」に記載した「2. 活動成績」「3. 上記以外の特記すべき活動記録」および「4. 資格等」に関する資料の表紙としてください。
2. 資料は原物ではなく、必ずコピーを提出してください。資料がA4判でない場合は、コピーはA4判に縮小または拡大してください。
3. トロフィーや作品などは提出できません（面接会場にも持ち込めません）。必要な場合は写真を撮ってA4判の台紙に貼り、添付してください。
4. 添付する資料は項目ごとに分け、「2. 活動成績」に関するものには【2-①】【2-②】……、「3. 上記以外の特記すべき活動記録」には【3-①】【3-②】……、「4. 資格等」に関するものには【4-①】【4-②】……と資料の最上部に朱書きで番号を書き入れてください。なお、○印の中の番号は「活動記録報告書」の「添付資料の番号」に対応させてください。
5. 資料は上から番号順になるように添付してください。縦向き、横向きはどちらでも構いませんが、可能な限り、どちらかの向きに統一してください。
6. 「(2) 活動記録報告書」に書かれた内容と関係のない資料は添付しないでください。
7. 添付する資料がない場合は、この用紙下部の「資料なし」に☒チェックを入れた上で、この用紙を提出してください。
8. 表紙とすべての資料をまとめて、左上をクリップ留めしてください。

☐ 資料なし

(添付する資料がない場合は、☒を入れてください。)



早稲田大学高等学院

〒177-0044 東京都練馬区上石神井3-31-1

Tel 03-5991-4210

問合せ時間：平 日 9時00分～16時30分

※冬季休業期間 12月29日(火)～1月5日(火)

および土曜日・日曜日・祝日は閉室

メール gakuin-nyushi@list.waseda.jp

WEBサイト <https://www.waseda.jp/school/shs/>

お問合せ <https://www.waseda.jp/school/shs/contact/>

